

令和5年度 定期モニタリング評価表（年間）				公表用
施設名	枚方市立生涯学習市民センター・図書館 （楠葉・津田）	所管部署 （連絡先）	観光にぎわい部文化生涯学習課（072-841-1409） 教育委員会中央図書館 （050-7105-8110）	令和 6年 6月実施

この定期モニタリングでは、以下の表の評価項目・視点により確認を行いました。

評価項目	評価の視点	
1 業務の履行状況	事業・業務等が適正に実施されているか否かについて、実施状況・実施体制を確認します。	
(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項 (2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む） (3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項 (4) 改善指示等への対応状況	市民ニーズの把握・対応状況	アンケート調査等の実施により、市民（利用者）のニーズを把握し、その結果を踏まえて改善を行っているかについて確認します。
	経済性	料金収入や委託料等の収支状況について、当初の収支計画と乖離がないか、適正な内容となっているかについて確認します。
	サービス水準	指定管理者によるサービス水準が適切なものとなっているかについて確認します。
	リスクマネジメント	緊急事態発生時や機器・設備故障時等における対応状況や、対応体制・対応方法について確認します。
2 業務の継続性・安定性	指定管理者の財務状況が継続的、安定的にサービスを提供できる状態にあるかについて確認します。	

施設の概要等			
所在地	枚方市楠葉並木2-29-5・枚方市津田北町2-25-3	主な業務内容	【生涯学習市民センター】 ・生涯学習活動に係る情報の収集及び提供を行うこと。 ・生涯学習活動に係る交流の促進その他生涯学習活動の支援を行うこと。 ・センターの施設及び附属設備を生涯学習活動及び協働によるまちづくりに係る活動の用に供すること。 ・センターの施設等を社会教育法(昭和24年法律第207号)に基づく社会教育事業の用に供すること。 【図書館】 ・教育と文化の発展に係る図書館事業の実施に関すること。 ・読書案内及びレファレンスに関すること。 ・図書館資料の選択、貸出し、整理、修理、保存および除籍に関すること。
設置目的	【生涯学習市民センター】 市民の学習活動及び芸術等の文化活動を支援するとともに、地域におけるコミュニティ活動の活性化を促進することにより、市民が生涯にわたって学び続けることのできる環境を醸成し、並びにこれらの活動を通じた市民との協働によるまちづくりを推進する。 【図書館】 図書その他必要な資料を収集し、整理し、及び保存して市民の利用に供し、その教養、調査研究、余暇活動等に資するため、図書館法の規定に基づく図書館を設置する。		
指定管理期間	令和 5 年4月1日から令和10年3月31日 (2023年4月1日から2028年3月31日)		
指定管理者			
名 称 (JVの場合はグループ名)	枚方まなびつながりプロジェクト	代表団体 (JVの場合)	大阪ガスビジネススクリエイト株式会社
所在地(JVの場合は代表団体の所在地)	大阪市西区京町堀1丁目4番16号	構成団体 (JVの場合)	株式会社リブネット 京阪ビルテクノサービス株式会社

1 業務の履行状況

(1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
5	計画以上に独自の新たなサービスを提供し、特に良好な管理運営を行っている。
4	計画以上の良好な管理運営を行っている。
3	計画どおりの適正な管理運営を行っている。
2	一部計画どおりにできていない、又は改善が必要であるが、概ね適切な管理運営を行っている。
1	全く計画どおりにできていない、又は一部不適切な管理運営が行われている。

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
【施設の経営方針に関する事項】				
①施設の現状に対する考え及び将来展望				
施設の設置目的等を踏まえた現状認識及び今後の方向性が明確に提案されている（確認事項9）				
・地域の誰もが共有できる「サードプレイス」の実現。	3	生涯学習市民センター 《共通》 「サードプレイス」の実現に向け提案内容および事業計画書に基づいて計画的に実施している。 詳細は各項目および一次評価コメントに記述。 ◆2023年度 施設利用率 楠葉：56.0%（昨年度 53.5%） 津田：51.3%（昨年度 42.5%） ◆2023年度 登録団体数 楠葉：432団体(昨年度 413団体) 津田：233団体(昨年度 202団体) 図書館 《共通》 「サードプレイス」の実現に向け提案内容および事業計画書に基づいて計画的に実施している。詳細は各項目および一次評価コメントに記述。	3	事業計画書で挙げているサードプレイスの5つの条件の達成のために、各種事業を計画的に実施しており、本市要求事項を満たしていると判断できる。

②施設運営に関する計画				
(ア) 管理経費・管理体制の提案				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った運営計画が提案されている（確認事項11）				
・法令遵守体制の構築。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・労働基準法に基づき、有休取得義務化、過重労働にならないための出退勤管理を本社主導でシステム管理している。有休取得においては法定取得日数を管理者が確認し、メンバーへの取得推奨を行うなど積極的に取得できる環境整備に努めている。 生涯学習市民センター 《共通》 個人情報保護方針、環境方針、コンプライアンスデスク案内に関する掲示を事務所内に掲出。 ※セキュリティ事故対応マニュアルあり。 ・スタッフ全員がDaigasグループ企業行動基準およびコンプライアンスデスク案内用のカードを携行。 ・コンプライアンス意識の向上を目的としてDaigasグループが開催しているコンプライアンス標語コンテストに毎年スタッフ全員が参加。 ・障害者差別解消法の合理的配慮の義務化について研修実施（1-3月） 図書館 《共通》 ・「正当な理由がない限り…不当な扱いをしてはならない」との地方自治法の244条、「図書館法」「枚方市図書館条例」「著作権法」などについて研修を実施した。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・設置目的に沿った運営計画。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・「センター条例」「基本方針」「規則」など関係法令は事務所内スタッフ誰もが目にすることが出来る環境を整備している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。図書館についても、図書館条例やグランドビジョンをはじめとする諸計画に沿った運営がされていると判断できる。

業務繁忙時にも対応できるよう、施設に必要な従事者を適正に配置するとともに、利用者サービス向上、効率的・効果的な管理運営の観点を踏まえた実施体制等について提案されている（確認事項12）

・施設としてシフトを一体的に管理し、過不足なく配置できる連携体制を構築する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 緊急時対応等に備えてJV内でシフト共有を行い、一体的に施設運営が出来る体制を整えている。 生涯学習市民センター 支障なく運営ができるよう御殿山・菅原Gも含めた4館での応援体制を確立している。 ・「くずは5月祭」や「つだフェスタ」などの大型イベントの際は各館から応援スタッフを派遣。利用者の安心安全を第一に運営している。 〈楠葉〉 所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計10名を配置(内1名は障がい者雇用)。 〈津田〉 所長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計11名を配置（内1名は障がい者雇用）。 図書館 〈楠葉〉 館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計18名を配置(内2名は障がい者雇用)。 〈津田〉 館長、リーダー、サブリーダー、スタッフ計15名を配置（内2名は障がい者雇用）。 設備管理 運営と維持管理の連携の他、維持管理部門内に於いても連絡体制を構築、詰所内に掲示して効率的に運用している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・施設広報・地域連携担当を選任し、館一体としての効果的・効率的な運営を推進する。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・施設広報会議を毎月実施。 ・連携事業の企画等を随時実施。 ・サブリーダー以上から各担当者1名を配置。 ・HPや広報誌の管理、活動委員会支援、連携事業の企画等、館一体として効果的、効率的な運営を行っている。 図書館 《共通》 ・サービス向上委員会を設置。4館合同で開催する枚方読書ツアーのポスター・のぼり・ホームページのバナーを各委員が分担して作成するなど効率的な運営を実施している。	3	施設広報・地域連携担当者をそれぞれ選任し、新たな利用者層の獲得や連携事業の強化に向けた取り組みを行っており、本市要求事項を満たしていると判断できる。

・地域や利用者をよく知る経験豊富なスタッフが業務にあたり、利用者満足の品質を担保する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・職員の半数以上が枚方市を含めた近隣地域在住、勤務継続3年以上の経験者を配置。枚方市をはじめとした近隣からのスタッフ採用を積極的に行うことで地域人材を有効活用し、利用者の満足度向上に繋がる取り組みを行っている。 ・各業務にサブリーダー以上から担当者を配置。各種委員会、よみかき、人形劇などの事務局業務、必要なサポートを行っている。 設備管理 ・清掃スタッフは近隣在住の人材を積極採用し、地域人材の活用に努めている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
(イ) 改善提案（生涯学習市民センター）				
生涯学習市民センターの諸室の利用率増加に向けた取組が具体的に提案されている（確認事項13）				
・諸室の利用を促すPR（パブリックリレーションズ）。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・K-PRESSへの定期掲載、樟葉駅 駅貼りポスター掲出 ・Instagramにて諸室を使用したPR配信 ・施設PR事業として、「たけうちひろ絵本原画展『いただきます ごちそうさま』& ワークショップ」を開催。 開催期間：2/19～2/25。来場者数延べ 3,048名 〈津田〉 ・お客さまからお問い合わせの多い、部屋紹介、センターへの行き方案内を動画にしてホームページで公開継続中。 ・図書館と連携して利用提案型の施設PRチラシをラクスルにてポスティング実施（3/6～3/15、4,000部）。未利用者層への情報発信を積極的に行っている。	3	様々な手法による諸室や活動内容とともに既存団体の紹介も行い、新規・既存双方へのPRをおこなっていた。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・備品の充実による諸室の魅力の向上。	3	生涯学習市民センター 《共通》 利用者アンケート 項目11「当施設へのご意見」や利用団体様からの直接のご意見などを参考に備品を追加、新設。ご利用団体様からお喜びのお声を多くいただいている。 〈楠葉〉 ・ラジカセ 3台 買い替え （各種団体様からのご要望を受けて導入） ・和室の座椅子 8台 追加 （和室利用団体様からのご要望を受けて導入） ・案内用サインボード 1台 追加 （イベント利用団体様からのご意見をを受けて導入） 〈津田〉 ・キャスター付きミラー（フルーム、ホール） （ダンス団体からのご要望を受けて導入） ・自習スペース用荷物BOX入替 ・ミニ四駆コース新規導入（イベント用） （市長への提言を受けて導入） ・ダイレクトボックス追加導入、パワードミキサー更新（バンド機材） （音楽系団体からのお声をを受けて導入）	3	利用者の声を反映して備品を導入し、諸室の魅力向上が図られていた。本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

		・赤外線カウンター新規導入（イベント用） ・ポータブルPAセット増設（音響機材） （スマホ音源の利用ニーズ増加にお答え） ・市民からの寄贈品も積極的に活用し 諸室の魅力向上に努めている。 キャスター付き大型ミラー（フルーム） クッションソファ（保育室）など		
・諸室利用率の増加に向けた連携事業。	3	生涯学習市民センター 《共通》 地域や学校と積極的に連携しながら魅力的な事業を展開し施設認知度向上を図っている。 〈楠葉〉 ・図書館 連携事業「おはなしワールド5」 「おはなしワールド6」 ・枚方穂谷地区農家との連携による「ベジベジくずはキッチン～ひらかた野菜の金曜日～」を毎月開催 〈津田〉 ・図書館と連携して6事業を実施 「妖怪クイズラリー」7/15～8/31（参加者1,073名 フリー参加） 「ロボットプログラミング」8/19（参加者10名 定員10名） 「スライムをつくろう」7/22（参加者210名 フリー参加） 「ハロウィンゲームパーティー」9/30～10/31（参加者669名 フリー参加） 「マジックワードクリスマス」12/1～12/24（参加491名 フリー参加） 「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加552名 フリー参加） ・枚方市内企業との連携による「ミニ四駆サーキットで遊ぼう！」を開催。6/18、7/22（オープン参加） ・枚方高校生物飼育部に加えて関連NPO法人との連携による「穂谷川で生きもの調べ隊」8/11（参加者10組30名、定員10組） ・摂南大学との連携による「目からウロコ！の植物分類学」4/22（参加者30名、定員30名）、「植物ボランティア育成事業」9/16～（参加者8名、定員10名） ・穂谷ふれあい市グループとの連携による「つだ生(しょう) ミニ野菜市」6/18（オープン参加） ・淀川管内河川レンジャーとの連携による防災セミナー「マイタイムラインを作ろう」1/21（参加者9名 定員20名） 生涯学習市民センター・図書館 〈津田〉 近隣小学校校外学習の受け入れを実施（津田小学校3年生6/21、津田南小学校2年生9/7） 施設紹介とあわせて親子利用促進に向けたPRを行った。	3	図書館との連携・学校との連携がなされ、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・諸室の利用開放による利用機会の提供と認知度の向上。	4 生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「第3回グランドピアノ一般開放！」(8/16) 「第4回グランドピアノ一般開放！」(2/22) 諸室と備品PR事業として実施。 個人利用、音楽関連利用での諸室利用率の向上に繋げた。 個人利用実績132区分 (昨年度123区分) ピアノ事業実施による音楽関連諸室の利用率向上実績 音楽室 77.74%(昨年度68.36%) 視聴覚室 69.81%(昨年度65.4%) 上記実績を受け2024年度には津田でも開催予定。 〈津田〉 市長への提言を具現化させるべくイベント形式でのミニ四駆コース開放、走行会を実施。イベントの成功と参加者および提言をいただいたご本人からお喜びの声をいただいた。なおイベントは「市長への提言による令和4年度の改善事例」として枚方市ホームページでも紹介される。今後も両グループJV一体となって市民の小さな声にもアンテナを張り満足度向上に努めていく。 ・「諸室のテーマ開放～ミニ四駆サーキットで遊ぼう！～」4/16（参加者30名 定員30名） ・「ミニ四駆サーキットで遊ぼう！」6/18、7/22（つだフェスタ内、活動委員会事業キッズチャレンジ内、フリー参加） 2024年度上期には楠葉センターで好評のグランドピアノ一般開放を津田センターでも開催予定。 【評価4の理由】 津田センターミニ四駆イベントでの市長への提言具現化と楠葉センターのピアノ一般開放を受けての利用率向上を評価	4 楠葉センターのグランドピアノ一般開放により、音楽関連諸室の利用率向上として成果につながっており、また、津田センターでは市民の声から実施したミニ四駆コース解放は人気イベントとして定着しており、評価できるものと判断する。2024年度は、津田センターでもグランドピアノの解放を実施することなので、同様の成果を期待する。加えて、引き続き市民の声に耳を傾け、利用機会を生み出す契機となる新たな取り組みにも期待したい。
・サークル団体の展示・発表企画。	3 生涯学習市民センター 《共通》 ・「第40回くずは5月祭」（5/20）「つだフェスタ2023」(6/18)実行委員会事務局として展示・発表支援を行った。 〈楠葉〉 ・ポケットギャラリー 6団体展示 〈津田〉 ・「つだサマーコンサート」8/6（参加者40名 定員100名） 津田センターで活動する音楽団体が出演し“夏”テーマにした演奏を行った。	3 本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターで活動する団体の登録数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項14）				
・登録団体の増加に繋がるように既存団体の活動を支援。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ホームページの団体紹介ページを作成し、活動内容の掲載を継続中。 〈楠葉〉 ・センター内各所に団体紹介ファイル設置。 ・Instagramにて団体活動紹介。 〈津田〉 ・「つだ生サークル見学ウィーク」にて参加団体の紹介、メンバー募集の支援を実施。 10/3～10/8(参加団体28 参加者30名、定員100名程度) ・センターだよりに団体紹介コーナーをシリーズ化して掲載中。 ・公式YouTubeチャンネルで活動サークルを動画で紹介する「つだサークル探訪」シリーズを公開中。 ・バンドライブのアーカイブ映像を「おうちで楽しむつだミュージックライブ」として継続配信中。	3	ホームページで団体紹介を掲載したり、SNS等で団体の活動を配信したり等、既存団体の活動を支援されていることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・サークル設立の支援。	3	生涯学習市民センター 《共通》 登録方法や要件、日常的な施設予約や利用方法説明を窓口にて随時説明している。 市民向けにサークル立ち上げのガイドブックとして「サークル設立マニュアル」が2024度上期完成予定。 〈津田〉 大人の秘密基地シリーズ、植物ボランティア育成、星空ボランティア育成事業などサークル設立を支援する取り組みとして交流型学習事業を展開中。 2024年度には大人の秘密基地シリーズ参加者による自主サークルが発足予定。発表機会としてセンター祭りへも参加していただけるようご案内している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・サークル活動体験企画。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 「つだ生サークル見学ウィーク」10/3～10/8(参加団体28 見学者30名、見学者定員100名程度、新規入会者1名)	3	津田センターで既存のサークルに活動を見学できる催しを実施していることから、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。楠葉センターでも、令和7年度実施に向け検討されており、今後の展開に期待したい。

ロビーを含む生涯学習市民センター全体の利用者数の増加に向けた取組みが具体的に提案されている（確認事項15）				
・季節の装飾。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・季節毎の館内、窓口装飾を継続。 〈津田〉 ・ハロウィン、ひな祭りなどにあわせ館内各所に季節感を醸成する装飾を施し、利用者から好評をいただいている。 ・季節装飾と関連付けた交流型イベントを定期的にロビーで開催することで、市民同士のつながりのきっかけづくりを行っている。 「季節のロビー交流イベント①アイス総選挙」7/22～8/31（参加者396名 フリー参加） 「季節のロビー交流イベント②ハロウィンぬりえ」10/1～10/31（参加者90名 フリー参加） 「季節のロビー交流イベント③クリスマスツリーに願い事を飾ろう！」12/1～12/24（参加者187名 フリー参加） 「季節のロビー交流イベント④「あなたが繰り返し聞いた曲を教えてください！」2/5～3/17（参加者160名 フリー参加）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・特設展示スペース。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ロビーに枚方市消防団女性分団による防災意識啓発展示を継続中。 〈楠葉〉 ・ポケットギャラリー ・立体展示キャビネット 〈津田〉 ・ロビーに特設スペースを設置して季節装飾や交流イベント、センターの取り組み紹介を行っている。 ・まちなか植物園、水族館、昆虫館（夏季のみ）を3階ロビーにて継続中。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・ファミリーキッズスペース。	3	生涯学習市民センター 《共通》 施設各所で親子向けの装飾や情報提供を行うことでファミリーキッズ層が安心してご利用いただける環境を整えている。 今後も他施設で好評の乳幼児向けハイハイマットを導入するなどキッズスペースの環境整備による利用促進を図る予定。 〈楠葉〉 子ども用ソファ、本棚、子ども向け書籍を本館ロビーに設置。 ・図書館と連携し、親子で楽しむことの出来るゲーム形式イベントを定期的に開催中。 ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」7/24～9/30	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

		〈津田〉 ・保育室に親子向け事業で制作した作品を展示中。 ・3階ロビーの子育て情報コーナーを継続中。 ・図書館と連携し、親子で楽しむことの出来るゲーム形式イベントを定期的に開催中。 ・「としょかんビンゴ!」4/22～5/12（参加者300名 フリー参加 ・「妖怪クイズラリー」7/15～8/31（参加者1,073名 フリー参加） ・「ハロウィンゲームパーティ」9/30～10/31（参加者669名 フリー参加） ・「マジックワードクリスマス」12/1～12/24（参加者491名 フリー参加） ・「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加者552名 フリー参加）		
・摂南大学 薬学部附属薬用植物園 ×まちなか植物園。	4	生涯学習市民センター 〈津田〉 ・摂南大学講師をアドバイザーに招聘 植物育成を通じた学びと交流機会の醸成を図っている。枚方まなびつながりプロジェクト4館連携での植物セミナーを2024年度実施予定。 ・ロビーや花壇の植物育成（通年） ・「目からウロコ! の植物分類学」4/22（参加者30名 定員30名） ・「植物ボランティア育成事業」9/16～（参加者8名 定員10名） ・健康福祉部 健康福祉政策課 による認知症予防啓発の取り組みである「ひらかたしオレンジガーデニングプロジェクトへ参加（9月～） オレンジ色の花をシンボルとして育成中。 募集定員を上回るボランティアの申込をいただくなど初の取り組みにも関わらず順調にスタート。ボランティア協力のもと認知症予防への貢献活動への展開を行うなど計画以上の良好な活動が出来た。今後は参加メンバーによるサークル立ち上げの支援および両グループへの展開も計画中。 2024年度には植物ボランティアと協働で枚方市「緑のカーテンコンテスト」、Daigasグループの地域資源活用による交流促進活動である「玉造黒門越瓜“ツルつなぎ” プロジェクト」に参加予定。 【評価4の理由】 津田センターの植物ボランティア育成の取り組みを評価。	4	津田センターにおいて、特に植物ボランティア育成事業で、認知症予防や環境保全といった社会で関心の高いものに関連付けて、地域との交流やボランティア活動を通して人との繋がりを創出できたことは提案書で示した以上の成果であると評価する。今後も継続した活動により、生涯学習市民センターを中心に人の繋がりが広がっていくことを期待したい。

・施設来場者数の把握と分析	3	《共通》 事業ごとにアンケートを実施。 「参加者の年齢層を細分化、年齢別需要度」「新規獲得数とリピーター比率」「各広報手段の影響力」「告知、料金設定など顧客満足度」「顧客推奨度」などを算出し、次回以降の実施に活用している。 〈楠葉〉 5月祭、たけうちひろ原画展など多くの来場者が予想される大型イベントにおいて、イベント総来場者数をカウントするだけでなく、時間帯別に来場者数を把握、必要に応じて体制を強化するなど対応した。 〈津田〉 赤外線カウンターを新規導入。今後フェスタ等大型イベントにて活用に向け複数動線の来場者把握方法を検討中。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。赤外線カウンターについては、楠葉センターにおいても大規模イベント時に使用すると確認しており、参加人数把握のために活用していただきたい。
・館内BGMによる空間演出。	3	生涯学習市民センター 《共通》 クラシック音楽など著作権フリーのCDにて館内BGMを継続中。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・緑のカーテン。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 施設特性にあわせてまちなか植物園として館内の緑化活動を推進している 〈津田〉 緑のカーテンづくりに協力いただける植物ボランティア育成の取り組みとして摂南大学連携によるフラワーガーデンづくりを実施。市民の環境意識啓発に務めた。そのほか市の認知症予防の取り組みである「ひらかたしオレンジガーデニングプロジェクト」にも参加するなど取り組みを通じた学びとつながりの機会創出を行った。 2024年度には枚方市「緑のカーテンコンテスト」、Daigasグループの地域資源活用による交流促進活動である「玉造黒門越瓜“ツルつなぎ”プロジェクト」に参加予定。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
生涯学習市民センターの設置目的等を踏まえた事務所サービスが具体的に提案されている（確認事項16）				
・写真記録サービス、チラシ作成サービスなど事務所サービス。	3	生涯学習市民センター 〈津田〉 ・つだ生サークル見学ウィーク参加団体の活動紹介用写真を撮影。ホームページの活動サークル案内へ2024年度上期掲載予定。 ・サークル年鑑作成サービス（無料）を継続中。 人形劇団「ばんだるま」の2023年度の活動を内容をまとめサークル年鑑として作成中（2024年度完成予定）	3	写真記録サービスやサークル年鑑作成等を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターの魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組について具体的なアイデアが提案されている（確認事項17）				
・魅力アップのための改修・改善（楠葉）。	3	・和室 2 室の畳交換。 ・本館ロビー、別館ロビーの窓ガラスフィルムの貼替 ・諸室ヘカスター付椅子の導入 2023年度に 2 度実施した利用者アンケートにて利用者さまのご意見、諸室利用率などから需要を分析。2024年度に導入予定。	3	利用者アンケートなどからニーズを分析し、畳の交換や備品の入れ替えを実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・魅力アップのための改修・改善（津田）。	3	・子どもアートセミナーにて作成した巨大タペストリーを保育室に展示。2024年度にはDIY教室と連動での老朽化した諸室の壁面補修を計画中。 ・和室の畳表替えを実施。フリールームに移動式大型姿見を増設するなど市民からの寄贈品も積極的に活用し魅力向上に努めている。駐車スペースの拡大については2024年度に実施予定。	3	和室の畳の表替えのほか、フリールームに大型姿見を設置し、諸室に魅力向上に結びつく改善を実施しており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
（ウ）改善提案（図書館）				
図書館の新規登録者を増やすための取組みが提案されている（確認事項18）				
・鮮度の高い情報発信として、2 週間のサイクルでテーマ展示を企画する。	3	図書館 《共通》 ・実施中 テーマ展示においては、いろいろな主題を含めて展示しており、利用者の方にはワクワクするような図書との出会いを提供したいとの主旨で設けている。 〈楠葉〉 ・2週間のサイクルで一つのテーマを設定し、一般書・児童書をミックスさせて約200冊用意し、一か所に集めた大規模な展示をしている。 4月「春目前!! 新生活でリフレッシュしよう」「恐竜とゆかいななかまたち」 5月「さあ、どこへ出かけよう!」「みどりを楽しむ」 6月「おさかな パラダイス!」「知ろう! 水の世界」 7月「くずは青果店」「わっしょいがっさい お祭りだ!」 8月「夏に食べたいもの」「へいわってどんなこと?」 9月「乗り物博士になろう!」「お花・きのご図鑑」 10月「『ありがとう』と言いたい!」「スポーツの秋」 11月「どうする江戸」「くずはこわい本展」 12月「ごはんVSパン」「あ〜温まった〜」「キラキラ・ピカピカ・ワクワク」 1月「おさがせしました」「学びの冬」 2月「みのまわりにある紙」「薬と毒」 3月「もうすぐ春」「防災と復興」「名バトル大集合!」	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。両館ともに一年を通じ、利用者を飽きさせない頻度でテーマ展示を実施したことは評価できる。特に津田図書館は児童・YA・一般と精力的に取り組まれたことを評価したい。次期以降は効果測定の手法を検討し、より効果的なテーマ設定に努められたい。

	〈津田〉 ・月2回展示特集テーマを入れ替えて一般向け2か所、児童向け1か所、YA向け1か所の展示をしている。 一般 4月「嘘」「園芸」「時短レシピ」「図書館」 5月「福岡」「入門」「図書館」「絶景」 6月「インドア」「脳トレ」「保存食」「UMA」 7月「沖縄」「レトロ」「暑さ対策」「ホラー」 8月「免疫」「秘境」「戦争と平和」「肉」 9月「占い」「法廷ミステリ」 10月「神さま」「吸血鬼」「鉄道」 11月「大人の福袋」「税金」 12月「映画の日」「怪盗」「年末年始お助け本」「私のおすすめ本」 1月「本屋大賞」「寒さ対策」「大河ドラマ」 2月「鬼と豆」「ダイエット」「変わり種スイーツ」「恋愛小説」 3月「埼玉」「睡眠」「入園入学準備」「舞台」 児童 4月「ランドセル」「地図」 5月「絵本まつり」「錯覚」 6月「こんな本めっちゃ！よんだで！」 7月・8月「お化け・あの世」 9月「もしもに備えて」 10月「ハロウィン」 11月「TSUDA-1グランプリ」 12月「クリスマス」 1月「子どもの本の福袋」「あそべる本」 2月「バレンタインデー」 3月「危険生物・外来生物」「アニマルエッグハント」 YA 4月「イースター」 5月「覚え違いタイトル」 6月・7月「ショートショート」 8月「夏休み宿題応援」 9月「未来のロボット」 10月「科学」 11月「TSUDA-1グランプリ」「職業系ラノベ」 12月「こわいはなし」 1月「辰と正月」 2月「節分」「ぬいぐるみ」 3月「津田中学校おすすめ本」□		
--	--	--	--

・展示図書の一覧表の配布や、ホームページやSNSを活用し、プッシュアップ方式にて発信する。また、X（旧ツイッター）の機能を活用し、利用者と双方向で情報を発信するサイネージを設置し、イベント情報、自学・自習室の空き状況などリアルタイムで発信。	3	図書館 《共通》 ・展示特集のテーマが替わるたびにホームページおよびSNSに掲載し、展示図書のリストを添付し、印刷できるようにしている。 ・公式X（旧Twitter）にて配信した記事を館内設置のデジタルサイネージにも表示し、イベント情報や自習ルームの空き状況とともに利用者に見てもらえるようにしている。 利用者からの情報発信の表示は2024年度に実施予定。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。展示を変えるごとにホームページやSNS等で発信する情報とも連動し、より広範囲に取り組みを紹介するもので、自習ルームの空き状況などの発信とあわせ、評価できる。
・未利用者地区へのアプローチとして、図書館システムのエリア別利用者統計機能を活用し、利用率の低い地区へポスティングを強化。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターと協力し、下期に図書館および生涯学習市民センターの情報を掲載したチラシの配布を実施。 〈楠葉〉 ・センター・図書館共催イベント「おはなしワールド6」のチラシを配布。11/12参加者9組中2組がポスティングチラシをみての参加。 チラシ配布後に配布地域の登録者は11名増加。 〈津田〉 ・「図書館開催イベントとセンター利用方法の紹介」チラシを配布。2/27 チラシ配布後に配布地域の登録者は23名増加。	4	利用率の低い地区へのポスティング実施は登録に結び付く取り組みとなり、興味深く評価できる。今回の取り組みが図書館登録者の増加につながったことを受け、引き続き取り組みの効果検証を行い、さらなる展開を期待したい。
・商業施設や商店街等でのアンケート調査の実施（年1回以上）	3	図書館 〈楠葉〉 3月にhanaくずは商店会加盟店にQRコードのついたポスターを掲示し、webアンケート実施。 〈津田〉 3月に近隣商店に依頼するも協力を得られず未実施。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。楠葉図書館の取り組みは評価できるが、津田図書館は次年度以降に適正に実施されるとともに、アンケート結果については十分に分析し、引き続き取り組みに活用願いたい。
・利用方法をホームページや動画コンテンツにて配信する。また、ホームページからユニバーサルガイド（バリアフリーガイドブック）をダウンロードできるコンテンツを導入。	3	図書館 《共通》 ホームページより利用方法の動画コンテンツの配信とユニバーサルガイド（バリアフリーガイドブック）のコンテンツを設置済み。3/25	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。動画コンテンツとバリアフリーガイドブックの設置を確認した。引き続きコンテンツの鮮度を保つなど、発信する情報の充実を期待したい。

図書館の来館者を増やし、貸出冊数を増やすための取組みが提案されている（確認事項19）				
・スタンプラリーの実施	3	図書館 〈楠葉〉 ・「図書館でクイズにちようせん！」 6/1～6/30（参加者600名 先着600名） ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」 7/24～9/30（参加者670名 先着670名） ・「ワードハンティング～としょかんでひらがなをあつめよう！～」 10/27～11/9（参加者395名 先着400名） ・「よんでビンゴ！」 2/1～3/15（参加者500名 先着500名） 〈津田〉 常時、大人向けおよび児童向けスタンプラリーを開催中。大人向けは貸出冊数に応じてスタンプを押印、200冊でプレゼント贈呈。 ・大人向けスタンプラリーは、月曜日にスタンプ2倍押印を実施した所、利用が少なかった月曜日の来館および貸出冊数が増加。 ・児童向けは、貸出回数に応じてスタンプを押印、8回でプレゼント贈呈。STEP1～STEP5までの5種類を用意。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。工夫を凝らしながらの事業実施は、参加者数も多く、津田図書館では利用促進にも効果的であり評価できる。
・夜間時間帯の利用促進として18時以降に実施するワークショップや講演会などの「よるとしよ」を開催。	3	図書館 〈楠葉〉 「朗読教室」 4/14・28・5/12・26（参加者10名 定員10名） 〈津田〉 「レジンで金魚のキーホルダーを作ろう」9/1（参加者6名 定員6名）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。開催頻度は少ないが、いずれも定員を満たして開催されており評価できる。次年度以降は今年度の取り組みを振り返り、開催頻度の見直しも含め検証を行い、引き続いての取り組みに期待したい。
・生涯学習市民センター内での、新着図書やイベント案内の設置。また、図書館内にも生涯学習コーナーを設置し、相互告知体制を構築。	3	図書館 《共通》 ・生涯学習市民センターロビーにて、常時、新着図書のコピーやイベントポスターを貼りだした掲示板を常時設置している。また、生涯学習市民センターでイベント開催時には図書館内にてポスターを掲示。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。図書館・センター間での相互告知体制を構築していることを確認した。

・生涯学習市民センター開催事業に関連した図書紹介。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「グランドピアノ開放」 8/16、2/22にあわせ楽譜紹介を実施。 ・「ベジベジくずはキッチン」 1/12,2/9にて楠葉図書館所蔵の野菜料理の本のブックリスト配布。 ・「歯や口腔に関する健康セミナー」に合わせて「歯と口の健康維持」をテーマに、図書展示・電子図書館特集・バスファインダー作成を実施。 〈津田〉 ・生涯学習市民センターにて開催のイベントに関連したミニ特集を展示。 ・「川のいきもの」8/1～8/14（8/11「穂谷川の生きもの調べ隊」関連特集） 書架のカテゴリーに関連したセンターの活動サークルやイベント情報がQRコードで取得できる案内POP設置を2024年度上期に予定。事業参加アンケートにて効果検証を行いながら図書館の認知度をセンター利用の更なる向上に活かせる仕組みを構築していく予定。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。センター事業と連動した特集やブックリストの配布などの取り組みは評価できる。今後は計画中のPOP設置やアンケートによる効果検証も予定されており、着実に実施されることを期待する。
図書館の魅力アップのための施設・備品等の改修・改善に向けた取組みについて、具体的なアイデアが提案されている（確認事項20）				
・図書館でのイベント内容を内外に発信するため、SNSと連動したデジタルサイネージの設置。	3	図書館 《共通》 ・8月中旬より館内にデジタルサイネージを設置。イベントごとにX（旧Twitter）にて掲載したお知らせをデジタルサイネージにて表示。 ・枚方市デジタルサイネージの運用を開始（3月）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。SNSと連動したデジタルサイネージの設置を確認した。引き続き発信する情報の鮮度を保ちながら効果的に活用されたい。
・図書館利用者向け無料Wi-Fi環境の提供。	3	図書館 《共通》 枚方市フリーWi-Fiの運用を開始（3月） 案内POPの掲示など積極的な情報提供に務めている	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。無料Wi-Fiの設置を確認した。電子図書館の館内利用にもつながるもので、動く絵本や文字の拡大機能のある電子図書館の利用拡大につながる環境整備でもあり、より積極的な利用促進に努められたい。

・書籍除菌機の2台設置。	3	図書館 《共通》 ・4月に書籍除菌機を追加設置し、計2台とした。 〈楠葉〉 ・年間使用回数累計 合計 17,368回 〈津田〉 ・年間使用回数累計 合計 6,702回	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。書籍除菌機の設置を確認した、引き続き利用促進に向けたPRに努められたい。
・図書館懇談会の実施。	3	図書館 〈楠葉〉 ・2/12実施。(参加者1名 定員5名) 京都新聞の設置の要望を受けて、電子版の導入を2024年度に実施予定。 〈津田〉 ・「図書館懇談会」2/19実施 (参加者2名 定員10名) 施設のトイレ修繕や駐車スペース増設等のご要望あり。2024年度に実施予定。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。利用者アンケートにとどまらず、直接利用者に向き合う姿勢は評価できる。参加者は少ないものの、懇談会の開催は、図書館をより身近に感じていただく取り組みであり、今後の施設運営に活かしていただくことを期待するもので、継続的な開催も検討願いたい。
・書架サインや案内板の変更。	3	図書館 《共通》 ・随時更新中。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。利用者の立場に立った書架表示を行っていることを確認した。

利用者の課題解決を支援するレファレンスサービス等について具体的なアイデアが提案されている（確認事項21）				
・パスファインダーの作成と設置。	3	図書館 《共通》 ・半期ごとに各館において一つを作成する。印刷したものを各館内に設置し配布するほかに、図書館ホームページや館内で利用できる貸出用iPadに掲載。今後も継続的に更新を実施。 ・2024年3月末累計20パスファインダー。 ・「王仁博士」「津田城遺跡」といった地域に関するパスファインダーもあり。 ・2023年度作成パスファインダー 〈楠葉〉 ・歯・口の健康維持。 ・老後のお金 〈津田〉 ・名字について調べる。 ・野鳥	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。既存のパスファインダーのメンテナンスも含め、引き続き更新を期待したい。
・レファレンスツールの活用。	3	図書館 《共通》 ・実施済 ・レファレンススキル向上のために、国立国会図書館「リサーチナビ」や「レファレンス共同データベース」などを活用し、館内整理日や必要時にレファレンス研修を行っている。 ・ツールとして、「官報情報検索サービス」を新設した。 〈津田〉 ・農文協「ルーラル電子図書館」の提供を開始。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。レファレンスツールを活用し、研修を実施していることを確認した。今後、「ルーラル電子図書館」については、ミニアンケートをはじめ、導入の効果を測る手法を検討されたい。
・レファレンス担当の腕章の着用。	3	図書館 《共通》 ・レファレンス担当者は腕章を着用し、利用者が何か問い合わせ等を行いたいときに誰に声をかければ良いかわかりやすいようにしている。	3	レファレンスについては改善提案の中で求めているもので、それを実現するためのひとつの手法として腕章の着用は要求事項水準を満たしていると判断できる。今後は、運用についてメリット・デメリットともに十分検証されることを期待したい。

・定期的なスキルアップ研修の実施とレファレンススキル検定制度の導入。	3	図書館 《共通》 レファレンス認定制度の仕組みとして、定期的なスキルアップ研修を行い、スタッフのレファレンススキル状況に応じて、★1つから★5つまでの社内検定を受ける。社内検定に合格したスタッフの名札に★印を記載。3/25に研修を実施済。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。適切に研修を実施していることを確認した。
・セルフレファレンス能力の向上として、図書館の使い方講座を開催。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「ひらかた電子図書館やさしい使い方説明会」の中で館内OPACやWEB予約、パスファインダーの見方などについて同時に説明。1/20（参加者1名 定員6名） 〈津田〉 ・「ひらかた電子図書館やさしい使い方説明会」の中でWEB予約、パスファインダーの見方などについて同時に説明。1/20（参加者1名 定員6名）	3	電子図書館の認知度が低い中、その使い方についての取り組みは本市要求事項水準を満たしていると判断できる。引き続き様々なテーマを設定した事業展開に期待したい。
・図書館専用の商用データベースと専用パソコンを設置。	3	図書館 《共通》 ・6月末に商用データベースと専用パソコンを設置。 〈楠葉〉 ・官報情報検索サービス。 〈津田〉 ・農文協「ルーラル電子図書館」。 ・官報情報検索サービス。	3	事業計画書に記載のとおり実施されたことは本市要求事項水準を満たしていると判断できる。今後については効果測定の手法も含め活用状況の検証に期待したい。
(Ⅰ) 事業提案（生涯学習市民センター）				
生涯学習市民センターの設置趣旨等を踏まえ、生涯学習市民センターの活性化や利用者数の増加につながるような自主事業が具体的に提案されている（確認事項22）				
・地域コンサートシリーズの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「福岡兄弟クラシックライブ」11/26（参加者50名 定員60名） 〈津田〉 「つだサマーコンサート」8/6 （参加者40名 定員100名）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・生涯学習講座「もっと知りたい枚方市の取り組み」の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・枚方市環境部ごみ減量推進課「ひらかた夢工房」連携 夏休み宿題大作戦 木工教室 8/10（定員午前午後各10組 来場各回10組） 穂谷川清掃工場併設の「ひらかた夢工房」と連携することで工作を楽しむだけでなく、穂谷川清掃工場職員による子ども向け環境ミニ講座も実施。枚方市の環境活動やごみについて知る機会を市民に提供した。 〈津田〉活動委員会事業キッズチャレンジ内「わくわく木工教室」7/22（参加10組 定員10組）においてセンターの事業企画案をご提供。活動委員会との橋渡しとなり枚方市のゴミ排出量削減、廃材リサイクルの取り組みをご紹介。多数の市民がご来場されるイベントにあわせて取り組み紹介を行った。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・マナビスト講座の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「夏休み親子でSDG s 自由研究～セミのぬけがらでジオラマを作ろう！」8/22（参加11組26名 定員12組） ・北村みそ本家さんに学ぶ「味噌づくり教室」1/20（参加16組 定員16組） ・たけうちひろ絵本原画展「いただきます ごちそうさま」ワークショップ2部 2/23（各部参加者10名 各部定員10名） 〈津田〉 ・「マナビスト講座 星空教室（4回連続講座）星空ボランティア育成事業」9/22～12/16（参加者10名 定員10名） ・「マナビスト講座マイ・タイムラインを作ろう！」1/21（参加者9名 定員20名）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・子育てサロンの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・くずは子育てひろば 4/21 参加6組 定員8組 5/16 参加7組 定員8組 6/16 参加7組 定員8組 7/10 参加7組 定員8組 8/22 参加8組 定員8組 9/21 参加6組 定員8組 10/16 参加8組 定員8組 11/21 参加8組 定員8組 12/14 参加7組 定員8組 1/29 参加7組 定員8組 2/20 参加9組 定員8組 3/15 参加5組 定員8組	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・シニアカレッジの実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「シニア向け新NISAや金融知識を学ぼう」参加者28名 定員30名 〈津田〉 「若いもんには負けへんで！プロレスラーが教える健康セミナー」11/23（参加者14名 定員20名）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる
・活動委員会事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「くずはサロン」 5/20.21 6/20 7/18 9/19 10/17 11/21 12/19 1/21 ・「儀間太久実口笛コンサート」 6/10（参加者46名 定員80名） ・「くずは七夕寄席」 7/8（参加者81名 定員80名 ） ・「フルート・箏・十七絃箏の調べ」 7/22（参加者82名 定員80名） ・「ながそようこファミリーコンサート」 7/30（参加者14名 定員80名 ） ・「浪曲 真山隼人独演会」 10/21（参加者24名 定員80名） ・「フォークのうたごえ」 11/19（参加者75名 定員80名） ・「らくごる健康まつり」 12/19（参加者49名 定員50名） 〈津田〉 ・「里山散策～白旗池－龍王山～」 4/27（参加者25名 定員25名） ・「里山散策～くろんど池～」5/25（参加者25名 定員25名） ・「第40回つだ寺子屋ムジカシリーズ」5/28（参加者41名 定員40名） ・「第42回レコードコンサート～映画音楽特集～」7/8（参加者24名 定員40名） ・「キッズチャレンジ」7/22（フリー参加） ・「わくわく木工教室」7/22（参加10組 定員10組） ・「つだミュージックライブ」9/9（出演17組、参加者72名 定員80名） ・「第41回寺子屋ムジカシリーズ」9/17（参加者41名 定員40名） ・「里山散策～甘南備山～」9/28（参加者21名 定員25名） ・「第43回レコードコンサート～音楽に架ける橋～」10/14（参加者29名 定員40名） ・「里山散策～むろいけ園地～」10/26（参加者23名 定員25名） ・「第17回津田いいとこ寄席」11/18（参加者63名 定員120名）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

		・「里山散策～交野山～」11/24（参加者24名 定員25名） ・「クリスマススペシャルコンサート2023」12/17（参加者67名 定員100名） ・「第21回加賀丈子津軽三味線演奏会」1/13（参加者110名 定員110名） ・「里山散策～石清水八幡宮～」1/25（参加者23名 定員25名） ・「つだミュージックライブ13th」2/10（出演10組 参加者79名 定員80名） ・「第42回寺子屋ムジカシリーズ」2/18（参加者35名 定員40名） ・「チャレンジ講座～楽しく健活セミナー ヨーグルトの秘密～」2/28（参加者39名 定員40名） ・「第25回つだ南光亭」3/2（参加者110名 定員110名） ・「第44回レコードコンサート～思い出の曲～」3/16（参加者36名 定員40名）		
・実行委員会事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・第40回くずは5月祭 5/20.21 30団体（来場者合計約2,300名） 〈津田〉 ・「つだフェスタ2023」6/18 （参加団体発表11団体、展示1団体）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・社会教育事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「日本語・多文化共生教室よみかき」 毎週木曜日、土曜日に定例教室を開催。 〈津田〉 「日本語・多文化共生教室よみかき」 毎週水曜日、土曜日に定例教室を開催。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・人形劇関連事業の実施。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 第356回サンサン人形劇 10/6（参加者53名 定員60名） 〈津田〉 第357回サンサン人形劇場 11/12（参加者65名）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・地域連携事業の実施。	4	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・地場野菜・果物の販売として枚方市穂谷地区農家連携「ベジベジくずはキッチン」月1回実施(端境期を除く) ・枚方市ごみ減量推進課「ひらかた夢工房」連携「木工教室」8/10実施 ・就労支援施設取扱い商品販売として、「ひらまなカフェ」12/6 販売機会創出。 〈津田〉 ・枚方高校生物飼育部に加えてNPO法人と連携し生物多様性をテーマとした生き物調査イベントを夏休み宿題大作戦「穂谷川で生きもの調べ隊」を開催 8/11（参加10組23名 定員10組） ・穂谷ふれあい市グループとの連携による「つだ生(しょう) ミニ野菜市」6/18を実施。 ・活動委員会事業「わくわく木工教室7/22（参加10組 定員10組）」において「ひらかた夢工房きつつき木工」の講師招聘をサポート。 【評価4の理由】 〈楠葉〉 地域農家との連携による地場野菜販売の取り組みを評価。 担当者地域農家との信頼関係をもとに連携を加速。豊富な種類の地元野菜を提供いただき紹介、販売を行った。来場者からのご要望にお答えし、毎月定例開催。イベントを市民に定着させることで地場産物の認知向上に加え、来館機会の促進にも寄与。培ったノウハウを津田センターにも展開し、両施設での開催を実現した。 〈津田〉 自主事業「穂谷川で生きもの調べ隊」において枚方高校生物飼育部に加えてNPO法人とも連携。広報ひらかた8月号の巻頭特集でも事業が紹介されるなど地域との新たな繋がりを発展させた実績を評価。	4	地元農家、高校生、市民グループ等、幅広い層の地域の人々との連携が図れたことは、地域に身近な生涯学習市民センターとして親しまれ、ひいては来館機会の促進にも繋がるものと評価する。特に、津田センターの「生き物調査イベント」では、地元高校の生物部単体ではなく、NPO法人とも複合的に連携したことにより、普段接点を持ちにくい世代同志をつなげ、より厚みのある事業に発展させたと評価したい。
・ノーマライゼーション推進事業の実施。	3	生涯学習市民センター «共通» コミュニケーションボードの設置。 〈津田〉 「聴導犬のアーミ」セミナーを開催。(12/2)（参加者54名 定員50名） 聴覚障害をお持ちの方が普段どんな困りごとをお持ちか考えていただくことを目的とした講座。 聴導犬の仕事のデモンストレーション、解説や手話体験も実施。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

ウィズコロナの観点から、SNS・動画配信サービス等を活用した具体的な事業が提案されている（確認事項23）				
・WEBを活用したコンテンツの展開。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報サイト「まなび百科」を公開中。下期からは枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通の新規SNS(Instagram)アカウント「まなびのタネ」を立ち上げ写真や動画をメインとしたコンテンツ配信を行うことで、施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを実施。新規利用者拡大を図った。（コンテンツ投稿8 フォロワー数82） まなびのタネ実績 〈津田〉 ・大人ビューティセミナー事業レポート（ビジネスアカウント切替前によりアクセス数不明） 〈楠葉〉 ・たけうちひろ絵本原画展「いただきます ごちそうさま」開催告知（2件） ・たけうちひろ絵本原画展「いただきます ごちそうさま」開催レポート	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・Instagram動画配信。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「ベジベジくずはキッチン」で販売する野菜を使ったレシピを「ひらかた野菜deクッキング」にて動画配信Instagram「kuzuha.ryouribu」 2023年度 動画13コンテンツ配信 〈津田〉 施設特性にあわせて狙うターゲット層に届くSNS（X、youtube）を選択している	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・オンライン特設サイト。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 施設特性にあわせて狙うターゲット層に届くSNS（Instagram）を選択している 〈津田〉 ホームページにて「おうちで楽しむ☆つだミュージックライブオンライン特設サイト」を継続公開中	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・オンライン連携事業。	3	生涯学習市民センター 《共通》 津田で連携中の摂南大学の学術支援・アドバイザーが講師となり配信活用型の植物セミナーを2024年度に開催予定。3月に運用を開始した諸室Wi-Fiを活かした新規事業として楠葉津田、御殿山菅原のグループごとに実施する予定。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターと図書館との施設連携事業の実施について、具体的に提案されている（確認事項24）

・子どもや家族で楽しめる事業の実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 〈楠葉〉 ・「おはなしワールド5」 6/18(参加者15名 定員30名) ・「夏のだいぼうけん！ 5つのミッションをクリアしよう！」 7/24～9/30（参加者670名 先着670名） ・「ワードハンティング」 10/27～11/9（参加者395名 先着400名） ・「おはなしワールド6」 12/17(参加者23名 定員30名 （7名当日欠席） ・「たけうちひろ絵本原画展」12/19～2/25 来場者3,048名 フリー参加 塗り絵参加者624名 フリー参加 メッセージカード参加者648名 フリー参加 おはなし会参加者51名 フリー参加 缶バッジをつくろう参加者137名 フリー参加 〈津田〉 ・「妖怪缶バッジをつくろう」6/18（参加者163名、フリー参加） ・「科学実験スライムをつくろう」7/22（参加者210名、フリー参加） ・「AIロボットのプログラミング体験教室」8/19（参加者10名、定員10名） ・「妖怪クイズラリー」7/15～8/31（参加者1,073名、フリー参加）（前年参加者1,485名） ・「ハロウィンゲームパーティ」9/30～10/31（参加者669名、フリー参加） ・「マジックワードクリスマス」12/1～12/24（参加者491名、フリー参加） ・「アニマルエッグハント」3/16～4/9（参加者552名、フリー参加）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・本を通して「まなび」「つながり」を体験できる事業を実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 〈楠葉〉 ・「朗読教室『朗読を楽しむ』」4/14・28・5/12・26（参加者10名 定員10名） 〈津田〉 ・「ほんのへや」8/5（参加者4組、フリー参加）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

生涯学習市民センターの夜間の利用者数の増加に向けた事業等が具体的に提案されている（確認事項25）				
・夜間利用者の増加に向けた事業。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・ビジネスパーソンをターゲットにした金融講座「2024年からはじまる新NISAを知ろう」 12/14 参加者22名 定員20名 〈津田〉 「大人の秘密基地シリーズvol2 ～プロレス愛を語ろう～」9/24(参加者10名 定員10名) 「大人の秘密基地シリーズvol3 ～プロレスを語るタベ～」12/2(参加者6名 定員20名) 「大人の秘密基地シリーズVol.4 ～プロレスを語ろう 思い出のベストバウト決定戦～」 3/3(参加者7名 定員15名) 1人ひとりのキレイを実現する「大人ビューティセミナー」1/29(参加者24名 定員30名)	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。需要の状況等を見ながら、事業計画にあげられている自習専用部屋の開放、諸室の個人利用等を検討されたい。
楠葉施設 2 階ロビーのくずはキッチン（厨房施設を備えたオープンスペース）を活用した事業が具体的に提案されている（確認事項26）				
・障がい者就労施設との連携。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・第40回くずは5月祭にておれんじハウス クッキー販売。 ・就労支援施設8事業所が参加する「ひらまなカフェ」12/6 来場者68名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・チャレンジカフェの開催。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・「チャレンジカフェ～くずはKITCHENで1日店長さん体験」8/3.6.8 各定員1組（計3組）参加者各日1組 計3組7名 来場者計約200名	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

	・ひらかた野菜市での地産地消の推進。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 「ベジベジくずはキッチン〜ひらかた野菜の金曜日〜」 4/7 来場者68名 5/12 来場者82名 6/2 来場者28名 7/7 来場者58名 8/4 来場者50名 10/6 来場者46名 11/10 来場者45名 12/8 来場者40名 1/12 来場者44名 2/2 来場者38名 〈津田〉 「つだ生(しょう) ミニ野菜市」6/18（販売数：9種159点）	3	楠葉のみならず津田に拡大できており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。 今後は、野菜の販売にとどまらず、チャレンジカフェとの連携、郷土料理等、これをきっかけに生涯学習活動につながるような取り組みを更に進めていただきたい。
(オ) 事業提案（図書館）					
図書館子ども読書活動推進計画の趣旨に沿った子ども向けの事業が提案されている（確認事項27）					
	・乳幼児、児童の読書のきっかけづくり「ブックスタート事業」として、ブックスタートコーナーの設置やブックリストの配布。	3	図書館 《共通》 ・乳幼児向け「ブックスタート」コーナーを児童書コーナーの一角に設置している。 〈楠葉〉 ・児童向けブックリストを年1回発行 〈津田〉 ・児童向けブックリスト「こんな本あるで」を季節ごとに年4回発行（上期2回発行、下期2回発行）。館内および学校訪問や図書館見学の際に配布。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。ブックスタート事業に適切に取り組んでいることを確認した。常設コーナーは状況に応じ、飽きのこないような仕掛けをするなどの工夫を検討されたい。次年度以降、楠葉図書館におかれては、ブックリストの発行頻度の検証について、津田図書館との連携も含め検討されたい。
	・週1回以上開催するおはなし会に加え、日本語以外の言語を母語とする子どもたちや、世界に興味のある幼稚園児や小学生に多言語の大型絵本を活用したおはなし会の開催。	3	図書館 〈楠葉〉 ・毎週土曜日15：00～15：30 定例おはなし会 ・第2水曜11：00～11：30 定例0,1,2歳向けおはなし会 ・「多言語おはなし会」9/9（参加者16名 フリー参加）3/2（参加者23名 フリー参加） 〈津田〉 ・毎週土曜日14：00～14：30 定例おはなし会 ・「多言語おはなし会」3/20（参加者13名 フリー参加）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。定例のおはなし会に加え、多言語おはなし会の開催を確認した。なお、定例のおはなし会については、当日の参加者年齢などに応じ、引き続き適切な選書やプログラム構成に努められたい。多言語おはなし会については、参加者にミニアンケートを行うなど、事業効果の確認を行うことを期待するもので、引き続き取り組みに活用願いたい。

・ワークショップ・スタンプラリーイベントの開催。	3 図書館 〈楠葉〉 ・「図書館でクイズにちょうせん！」 6/1～6/30 （参加者600名 先着600名） ・「みんなでかざろう！こいのぼり！」4/23～5/7 （参加者236名 フリー参加） ・「5月祭おはなし会」 5/20 （参加者44名 フリー参加） ※センター協働 ・「おはなしワールド5」 6/18 （参加者15名 定員30名） ※センター協働 ・「夏のだいぼうけん！5つのミッションをクリアしよう！」 7/24～9/30 （参加者670名 先着670名） ・「夏の工作教室 つくってあそぼ！」8/12 （参加者8名 定員10名（2名当日欠席）） ・「ワードハンティング」10/27～11/9（参加者395名 先着400名）※センター協働 ・「おはなしワールド6」12/17（参加者23名 定員30名 （7名当日欠席））※センター協働 ・「クリスマスツリーをかざろう！」11/28～12/24（参加者437名 フリー参加） ・「子どもの本の福袋」1/4～1/14（参加者76名 先着76名） ・「よんでビンゴ！」2/1～3/15（参加者500名 先着500名） ・「子ども一日図書館員体験」2/10（参加者4名 定員4名） ・「たけうちひろ絵本原画展」2/19～2/25 塗り絵参加者624名 フリー参加 メッセージカード参加者648名 フリー参加 缶バッジをつくろう参加者137名 フリー参加 ※センター協働 ・「ひらかた読書ツアー」9/24～3/31（参加者148名 フリー参加） 「図書館でクイズにちょうせん！」「ワードハンティング」「よんでビンゴ！」はこれまでにないゲーム感覚のスタンプラリーで、非常に喜んで参加いただいている姿が見られ、児童貸出の増加の後押しとなった。	3 本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。新たな気付きや興味への喚起、課題解決につながる様々な事業が実施されたことを確認した。事業により参加者数に多少はあるものの、多様なアプローチから多くの事業を実施したことは評価できる。
---------------------------------	---	--

		〈津田〉 ・「児童向けスタンプラリー」 通年（参加者のべ6,147名 フリー参加） ・「ポケふたコレクション」 通年（参加者のべ3,039名 フリー参加） ・「こんな本読んだで」 通年（参加者のべ316名 フリー参加） ・「アニマルエッグハント」 3/24～4/9（参加者のべ582名 フリー参加） ・「タイルでフォトフレームをかざろう！」 5/5（参加者7名 定員10名（3名当日欠席）） ・「妖怪缶バッジをつくろう！」 6/18（参加者163名 フリー参加）※センター協働 ・「科学実験 スライムを作ろう！」 7/22（参加者210名 フリー参加）※センター協働 ・「ほんのへや」 8/5（参加者4組 フリー参加） ・「ペットボトルでスノードームをつくろう！」 8/11・8/12（参加者20名 定員24名（4名当日欠席）） ・「妖怪クイズラリー」 7/15～8/31（参加者のべ1,073名 フリー参加） ・「ハロウィンゲームパーティ」 9/30～10/31（参加者のべ669名 フリー参加）※センター協働 ・「TSUDA-1グランプリ」 10/27～11/9（参加者275名 フリー参加） ・「ひらかた読書ツアー」（参加者30名 フリー参加） ・「津田図書館子ども図書館司書体験」 11/25（参加者5名 定員5名） ・「マジックワードクリスマス」（参加者のべ491名 フリー参加）※センター協働 ・「子どもの本の福袋」 1/4～1/14（参加者60名 先着60名） ・「ぬいぐるみおとまり会」 2/11（参加者15名 定員15名） ・「アニマルエッグハント」 3/16～4/9（参加者のべ552名 フリー参加）※センター協働 「アニマルエッグハント」「妖怪クイズラリー」「ハロウィンゲームパーティ」「マジックワードクリスマス」いずれも毎年恒例のイベントではあるが、期間中遊び方に変化をつけるなど工夫を加えたことにより多くの利用者が喜んで何度も参加してくださり児童利用の促進につながった。		
・児童コーナーに児童テーマコーナー・調べる学習支援としての特集コーナーの設置。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「夏休み宿題大作戦」 7/25～8/27 ・季節ごとの絵本コーナー設置。 〈津田〉 ・「夏休み宿題応援特集」 夏休み期間中。 ・「SDGs 特集」 常設。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。テーマコーナー・特集コーナーの設置を確認した。常設展示は利用状況の把握に努め、適宜見直しを行うなど、飽きのこない仕掛けの工夫も検討されたい。
・学校図書館への出張読み聞かせ・ブックトークの実施	3	図書館 〈楠葉〉 ・「学校訪問おはなし会」 樟葉西小学校 10/16 船橋小学校 11/13 〈津田〉 ・「学校訪問おはなし会」 菅原東小学校 8/28 津田小学校 12/18	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。学校訪問が実施されたことを確認した。引き続き学校とも連携し、こどもの読書活動推進に努められたい。

・市内の小中学校×枚方市立図書館の連携事業	3 図書館 〈楠葉〉 ・調べ学習対応 招提北中「高齢化社会を考える」4/28 招提北中「乗鞍・高山について」5/8 楠葉西中「印象派」5/26 招提北中「動物について」5/26 船橋小「外国のものがたり」6/2 樟葉北小「環境問題」6/2 楠葉西中「大阪大空襲と原爆」6/23 楠葉西中「沖縄戦」6/23 楠葉西中「自由研究」6/30 楠葉西中「植物・動物の分類と特徴」6/30 楠葉西中「絵本を英語で紹介する」9/1 招提北中「韓国について」10/6 樟葉北小「和の文化」10/6 楠葉北小「平和学習」11/2 樟葉西小「くらしの中の和と洋」10/13 樟葉小「季節と生物の1年の様子を学ぶ」10/24 船橋小「パラリンピック」10/31 招提北中「芥川龍之介の作品」1/12 樟葉北小「昔話を紹介しよう」1/12 樟葉北小「人をつつむ形」2/2 樟葉北小「国土の自然」2/16 招提北中「枚方市の郷土資料」2/22 ・図書館見学 樟葉西小学校 6/26 樟葉南小学校 10/23実施 船橋小学校 11/27実施 ・図書委員おすすめ本展示 楠葉中 3/11～4/21（展示35冊 最終日貸出23冊）	3 本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。図書館と学校の連携事業が実施されたことを確認した。今後も計画の趣旨にそって、役に立つ図書館としての魅力をアピールする機会ととらえ、児童・生徒が図書館に来館するきっかけとなるようPRも含め効果的に実施されることを期待する。また、近隣の「図書委員おすすめ本展示」は図書委員と公共図書館の信頼関係をより良好なものとしたと評価でき、また、展示図書も多く貸出に結びついた点も評価できる。
------------------------------	--	--

		<津田> ・調べ学習対応 津田小「自然のかかし絵」4/11 津田南小「防災ポスターをつくろう」4/25 津田南小「パラリンピックについて調べよう」8/9 津田南小「世界の家づくり」8/22 津田小「パラリンピック」9/14 津田小「はたらくるま」9/21 津田南小「いろいろなふね」10/4 津田小「和の文化」10/17 ・図書館見学 津田小学校 6/21 津田南小学校 9/6 ・図書委員おすすめ本展示 津田中 3/1～3/31（展示42冊 最終日貸出28冊）		
・ヤングアダルト期の読書支援としてのYAのテーマコーナーの設置や、独自のブックリストの作成。	3	図書館 <楠葉> ・テーマコーナー 3月「楠葉中図書委員おすすめ本」 ・「独自ブックリスト」作成。 <津田> ・YA向け特集をテーマを月1回入れ替えて常時実施。 4月「イースター」 5月「覚え違いタイトル」 6月・7月「ショートショート」 8月「夏休み宿題応援」 9月「未来のロボット」 10月「科学」11月「TSUDA-1グランプリ」「職業系ラノベ」12月「こわいなし」1月「辰と正月」「節分」 2月「ぬいぐるみ」3月「津田中学校おすすめ本」 3月「津田中学校おすすめ本」 ・YA向けブックリスト年2回配布(上期1回 下期1回)	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。テーマコーナーの設置とブックリストの作成を確認した。事業計画書に記載の近隣中学校図書委員との連携事業の実施は評価できる。
・中学校・高校の部活動との連携による館内装飾。	3	図書館 <津田> 「図書委員おすすめ本」と合わせて津田中学校の図書委員作成、おすすめ本のPOPをかざりつけ。	3	楠葉図書館も中学校図書委員との連携事業として、おすすめ本の展示コーナーの設置を実施していることを確認しており、両館とも本市要求事項を実施していると判断できるもので、継続的な取り組みに期待したい。

・職場体験・インターンシップの実施。	3	図書館 〈楠葉〉 ・招提北中 職場体験11/8.9実施。 〈津田〉 ・職場体験・インターンシップとも申込無し	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。職場体験の実施を確認した。
・中高生を対象とした、ビプリオバトルの開催。	3	図書館 《共通》 ・「ビプリオバトル」楠葉・津田・御殿山・菅原 4館合同企画 11/25 (参加者：パトラー 2名 定員 5名) (観戦者：3名)	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。ビプリオバトルの開催を確認した。次年度以降、参加者数の増加に向けた取り組みにも期待する。
・ICTプログラミング体験として、プログラミングの図書を活用した「プログラミング教室」を開催し、AIアシスタント機能を持った移動可能なパーソナルロボットの操作体験の実施。	3	図書館 《共通》 ・今年度は津田で実施。楠葉は2024年度実施予定。 〈津田〉 ・「AIロボットのプログラミング体験教室」 8/19 午前・午後2回実施（参加者各5名 定員各5名）	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。プログラミング関連事業の実施を確認した。今後は事業にあわせてテーマ展示を組むなど、手法も含めて検討願いたい。
・市内の大学×生涯学習市民センター×図書館の連携事業として、摂南大学薬学部附属薬用植物園との連携により、生涯学習市民センターで展開される「まちなか植物園」事業に参画し、関連図書のブックリストの作成、関連図書の紹介コーナーを常設。 大阪工業大学との連携により、生涯学習市民センターで開催されるプログラミングやVR等の体験教室に参画し、ブックリストの作成やパーソナルロボットの活用。 ・大阪歯科大学との連携により、生涯学習市民センターで開催される歯や口腔に関する健康セミナーに参画し、ブックリストの作成やセミナー内での本の紹介、テーマ展示を実施。	3	図書館 〈楠葉〉 「歯と口の健康維持」をテーマに、図書展示・電子図書館特集・パスファインダー作成を実施。 〈津田〉 津田生涯学習市民センターとコラボ！ 『植物』電子図書館特集実施。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。センター・図書館一体的な連携を提案いただいており、今年度の取り組みを十分検証し、次年度以降、より多様な取り組みにつなげていくことを期待したい。
・タブレット端末への図書館案内を一括配信	3	図書館 《共通》 ・学校訪問おはなし会時に依頼して実施。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。タブレット端末への情報発信を確認した。学校との連携実績のひとつでもあり、電子図書館の利用が圧倒的に多い小学生世代へのアプローチとして興味深く、引き続いての取り組みを期待したい。
・児童生徒の読書習慣の定着に向けた取り組みとして、電子版スタンプラリーの実施。	3	図書館 《共通》 ・「枚方読書ツアー」 9/24～9/30に楠葉で先行実施。（参加者32名 フリー参加） 10/27～ 4館で実施。 (津田のみ空調設備改修工事終了後) 年間参加者 楠葉（参加者148名 フリー参加） 津田（参加者30名 フリー参加）	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。電子版スタンプラリーの実施を確認した。

一般成人を対象とした図書館読書推進事業が提案されている（確認事項28）				
・「まちなかサロン」としての図書館として、一般成人向けのイベントやワークショップの積極的な実施。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「朗読教室『朗読を楽しむ』」4/14・28・5/12・26（参加者10名 定員10名） ・「初めての手話教室」8/19・26 9/9・30 10/14（参加者5名 定員5名） ・「大人の本の福袋」10/27～11/9（参加者180名 先着180名） ・「絵本講座『今こそ絵本の出番です！』」11/18（参加者26名 当初定員20名） ・「電子図書館やさしい使い方説明会」1/20（参加者1名 定員6名） ・「図書館懇談会」2/12（参加者1名 定員5名） ・「かみしばい読み聞かせ講座」3/16（参加者5名 定員5名） 〈津田〉 ・大人向けスタンプカード 通年 ・「レジンで金魚のキーホルダーを作ろう」 9/1（参加者6名 定員6名） ・「大人の本の福袋」10/27～11/30（参加者75名 先着75名） ・「わたしのおすすめ本」12/16～12/28（参加者64名 フリー参加） ・「電子図書館説明会」（参加者1名 定員6名） ・「本のコーティング体験」1/27（参加者4名（当日欠席1名） 定員5名） ・「図書館懇談会」2/19（参加者2名 定員10名）	3	定員を満たした事業もあり、多様なテーマで企画された事業は本市要求事項水準を満たしていると判断できる。引き続き「自宅や職場ではない、地域の人々の心のよりどころとなるサード・プレイス」を目指す取り組みを継続されたい。
・市民や地元商店街、地域ボランティア団体と連携し、『地元の匠によるワークショップ』や講座・催事の多数開催やおすすめ図書コーナーの設置。	3	図書館 〈楠葉〉 ・「朗読教室『朗読を楽しむ』」4/14・28・5/12・26（参加者10名 定員10名） ・「かみしばい読み聞かせ講座」3/16（参加者5名 定員5名） 〈津田〉 ・「かみしばい読み聞かせ体験会」 6/17（参加者7名 定員15名） ・「かみしばい読み聞かせ体験会参加者によるおはなし会」 6/18（参加者44名 フリー参加） ・「体験者の語りを受けて」 7/30（参加者10名 定員10名） 枚方市在住の市民を講師として招き講座を実施していただき大変好評だったので引き続き開催します。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。市民を講師に招いて実施した事業について好評だったとこのことで継続した取り組みを期待したい。事業計画書に記載の「市民や地元商店街、地域ボランティア団体と連携した、『地元の匠によるワークショップ』等については、特に地元商店街との連携で、計画の趣旨に沿ったうえで、事業の企画・実施を期待したい。

ウィズコロナの観点から、電子図書館の利用を増やすための取組みが提案されている（確認事項29）				
ホームページやSNSから利用者登録の促進を行うとともに、貸出用タブレットを活用した電子図書館の使い方講座の実施や動画サイトを利用し電子図書館のHowTo動画を作成。	3	図書館 《共通》 ・「ホームページ・SNSからの利用促進」 実施中 ・「HowTo動画」作成済。 〈楠葉〉 ・「ひらかた電子図書館やさしい使い方説明会」1/20（参加者1名 定員6名） 〈津田〉 ・「ひらかた電子図書館やさしい使い方説明会」1/20（参加1名 定員6名）	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。ホームページ等での利用者登録促進への取り組みなどを確認した。電子図書館については、一般の認知度が低く、利用も少ないので、引き続き周知する機会の提供に努められることを期待する。
・小中学生の英語学習支援として、小中学生を対象にひらかた電子図書館の「英語多読をはじめよう！」などのコンテンツの提案。	3	図書館 《共通》 ・英語多読図書のコナーにひらかた電子図書館の英語多読特集のQRコードを掲示。 ・多言語おはなし会にて上記特集を案内。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。電子図書館内に英語多読の特集コーナー設置を確認した。事業計画書に記載の「英語多読をはじめよう！」についても電子図書館の活用を周知するもので、引き続き取り組まれることを期待する。
・休館中の電子図書館の案内。	3	図書館 《共通》 ・X（旧Twitter）の休館日告知に電子図書館への案内およびリンク掲載。	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。休館日告知にあわせての電子図書館の案内は効果的と思われる。今後はHPの図書館カレンダーの活用も検討されたい。
・施設として一体的な登録促進の取り組み。	3	図書館 《共通》 ・センターロビーに電子図書館案内のポスター掲示。 ・センター事業に関連した電子図書館特集の作成。（楠葉・下期実施／津田・月2回実施）	3	本市要求事項水準を満たしていると判断できる。センター内へのポスター掲示を確認した。

(カ) 利用者対応提案				
利用者に対する接遇対応向上について提案されている（確認事項30）				
・利用者目線に立ったホスピタリティある接遇。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・利用者ニーズ把握のための「ご意見箱」を継続設置。ご意見をもとに対応や対策を速やかに実施している。回答は随時ホームページ、館内掲示にて行っている。 生涯学習市民センター 《共通》 ・企業理念意見交換会を毎年実施し、利用者目線での接遇について理解を深めている。 ・枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のコミュニケーションボードを設置。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・正確でスピーディーな対応。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 お客さまからご意見があった際には市と情報共有を行ったうえでスピーディーに対応している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・接遇研修の実施	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 外部の専門講師を招きカスタマーハラスメントをテーマにセンター図書館合同接遇研修を実施。（10/23） 〈津田〉 人権・接遇についての合同研修「接客における合理的配慮の提供について」2/26 障がいのあるお客さまとの個別対応事例を通じて法令理解や必要な配慮についての理解を深めた。	3	本市要求事項を満たしていると判断できる。津田センターでは、合理的配慮の研修を実施し、接遇・人権意識向上に熱心に取り組んでいる姿勢が見られる。他のセンターへの広がりを期待する。
・接遇マニュアル等の整備	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 接遇マニュアルを整備済み。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・だれもが快適な空間づくり。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・筆談用ホワイトボード、車いすの貸出及び、耳マーク、ミライID使用可掲示を継続中。 ・聴覚障がいがあるお客さまでもスムーズに申し込み受付出来るよう新たに4館共通のコミュニケーションボードを設置。スタッフの手話スキル向上とあわせてユニバーサルサービスの推進に取り組んでいる。 ・障害者就労支援施設との協力連携、各種研修を通じてスタッフの障害に対する正しい理解を深める取り組みを推進。障害があるスタッフも窓口対応しやすい事務所環境の整備を行っている。	3	本市要求事項を満たしていると判断できる。多様な来館者への対応ができるように積極的に取り組んでいる。引き続き同様の取り組みを進めていただきたい。
・満足度の定量目標の設定	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者満足度調査アンケート実施。 (9/1～9/30)、(3/1～3/31) 〈楠葉〉 利用者満足度アンケート(2回実施合計 回収955枚)では「良い、とても良い」92.4% (目標値95%) 「とても良い」30.2% (目標値40.0%) 〈津田〉 (2回実施合計 回収571枚) では「良い、とても良い」92.3% (目標値95%) 「とても良い」32.6% (目標値40%) ・事業参加者アンケートに加え、利用者アンケートでもNPSを採用。センターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではなく、推奨者を増やしリピーターを得るよう数値目標を設定している。 図書館 《共通》 ・枚方まなびつながりプロジェクト4館が連携して利用者アンケートを実施。(6/19～6/25) ・利用者アンケート(市)を通年で実施。 集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映した。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。設定した目標達成に向け、引き続き各種取り組みを進めていただきたい。

利用者が安全に利用できるよう施設内で発生するトラブルへの対応方法等について提案されている（確認事項31）				
・リスクの洗い出しと対策	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・年二回の合同消防訓練を実施。 楠葉（8/17、2/28） 津田（11/27、2/26） ・JV3社による施設運営会議を毎月開催。施設の不具合等の報告共有を行い必要な対策を講じることでトラブル等の未然防止に努めている。 生涯学習市民センター 《共通》 ・毎月本社主催に加え、各施設から持ち回りでテーマ出しを行い、KY（危険予知）活動を実施。労働災害をより自分事として捉える取り組みを推進している。 ・本社「安全衛生委員会」が半期に1度施設巡回実施。多角的な目線からリスクの洗い出しと対策を実施している。 設備管理 ・ファシリティーリーダーが月2回以上現場確認を行い、各施設の運営者との意見交流を行いながら設備のリスクの洗い出しを行っている。 ・関係法令や危険度、お客様の利用頻度などを考慮しお客様目線も含めた修繕計画を行う事で設備トラブルを未然に防いでいる。 ・公共施設への爆発物設置予告等があった場合も清掃責任者から清掃員へスピーディーに情報共有を行い、安心安全の施設運営に貢献している。	3	本市要求事項を満たしていると判断できる。 リスクマネジメントの重要性を理解し、組織的対策に努めていることが伺える。ぜひ継続していただきたい。
・定期巡回による事故やトラブルの未然予防、早期発見、早期対応の徹底。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・設備管理にて月次定期点検及びファシリティーリーダーが月次巡回を実施（月2回程度）。専門的観点から事故等の未然防止を徹底している。 ・職員による定期・不定期の巡回を毎日実施。設備故障や事件等の早期発見、未全に防止する体制を継続中。 ・危機管理マニュアルおよび緊急連絡網を整備し、災害時の報告方法を事務室内に掲示。スタッフがいつでも確認対応できる体制を整えている。 設備管理 清掃員や警備員により日々の業務中に発見した不具合等については適宜市民センターへ口頭や警備報告などで報告し早期対応に繋げている。また、月に一度ファシリティーリーダーによる設備巡回を実施。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

危険予知（KY）教育として、毎月の施設の危険箇所に対する感度を高める取り組みを実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 職場安全衛生の取り組みとして毎月、KY教育を実施。単館完結ではなく各館のKYを4館でチェックすることにより多角的な視点で未然に事故を防ぐ。10月からは図書館も加えた8館合同でのKY活動を実施。 図書館 《共通》 休館日の際に館内会議にて館内の危険箇所等に関する共有を行っている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
利用者等の安全・秩序維持のための適切な対応方法について提案されている（確認事項32）				
・対応マニュアル・報告フローの整備	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・JV共通の危機管理マニュアルにおいて緊急時の対応、報告フローの整備をおこなっている。 設備管理 緊急時における危機管理マニュアルを委託業者と共有している。	3	危機管理マニュアル・苦情対応マニュアルを作成し、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。マニュアル類は、必要に応じ適宜更新してください。
・連絡・共有体制	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・危機管理マニュアルにおいて責任者、関係各所の連絡先を共有。 ・施設でのトラブル、台風時対応などにおいて事案共有を行い安全安心の施設運営を行っている。 設備管理 落し物、不審物等が発見された際にはセンターに共有し、清掃員内でも引継簿を利用し周知している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・再発防止の徹底	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 JV3社による施設運営会議や日常運営において事故・トラブル事案を共有し必要な対策を行うことで再発防止に努めている。 設備管理 委託業者との間で経緯、再発防止策を打合せ、従業員に周知徹底を図り、また、センター、図書館に共有した上で打合せ内容は書面にて保管している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・施設賠償責任保険への加入。	3	生涯学習市民センター 《共通》 施設賠償保険等に加入している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

利用者サービス向上の観点からセルフモニタリングの計画を提案するとともに、利用者に対するアンケートの実施について提案されている（確認事項33）				
・日常での取り組み	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・ホームページと館内にご意見箱を設置し、いただいたご意見に対して必要な改善を行っている。回答については枚方市へ報告のうえ公開している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・セルフモニタリングの実施	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 各種会議体の設置とあわせて提案書に基づいた業務確認一覧の作成を行い、多方面からのモニタリングを実施。継続的な業務改善、サービス向上に努めている。 ・施設運営委員会（毎月） ・グループ運営委員会（四半期ごと） ・JV運営委員会（半年ごと） ・本社部門による監査（年次）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・利用者アンケートの実施、集計・分析を通して、改善などの具体的な取り組みに繋げる。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・利用者満足度調査アンケート実施。 （9/1～9/30）、（3/1～3/31） ・NPSを採用した共通のアンケート集計フォームを用いてセンターへの愛着度を測る指標とし数値化。従来の単純なスコアではない 推奨者を増やすことにより内容の改善、リピーターの獲得に取り組んでいる。 〈楠葉〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・畳の表替え ・和室 座椅子追加 〈津田〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・畳の表替え 図書館 《共通》 ・枚方まなびつながりプロジェクト4館が連携して利用者アンケートを実施。（6/19～6/25） ・利用者アンケート（市）を通年で実施。 集計結果についてはグラフ化して図書館業務の取り組みに反映した。 〈楠葉〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・雑誌コーナーへの時計の設置 ・文庫本・雑誌書架最上段の使用見直し ・自習ルームの設置 〈津田〉 アンケートによる要望を受けて、以下の改善を実施。 ・絵本コーナーに他館所蔵本特集を設置 ・スタッフおすすめ本コーナーを常設化	3	年に2回利用者アンケートを実施するなど、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

業務に従事する者が、人権について正しい認識を持って業務を遂行できるよう、人権研修について提案されている（確認事項34）				
・研修計画の策定と各担当者や全スタッフを対象とした人権研修を重層的に実施。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 年度計画書に記載の研修に加えて本社が策定する研修計画に基づいて計画的に実施している	3	年度計画書に記載の研修が適切に実施されており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
		《津田》 人権・接遇についての合同研修「接客における合理的配慮の提供について」2/26 障がいのあるお客さまとの個別対応事例を通じて法令理解や必要な配慮についての理解を深めた。 生涯学習市民センター 《共通》 ・本社「人権啓発推進委員会」が発信する人権ニュースを毎月全スタッフで確認し自分事として考える環境を整えている。 ・全スタッフが社内人権標語コンテストに応募 ・全スタッフ対象に10月に人権研修実施。 ・人権スキルアップ講座受講。 （4センター所長、リーダー） ・全スタッフを対象に本社人権啓発委員会による改正障害者差別解消法の連続型研修を実施（1月～3月） 〈津田〉 ・障害者就労支援施設の就労支援員による障害理解についての研修を実施(11月) 障害の種類やその特性ごとに必要な知識、配慮について学びを深めた 図書館 《共通》 ・全スタッフ対象に11月の休館日に人権研修実施。 設備管理 各担当者が本社にて研修を受講して指導している。		

【施設の管理に関する事項】				
関係法令及び本市条例・規則を遵守し、施設の設置目的に沿った管理計画が提案されている（確認事項35）				
・設置目的に沿った管理計画を提案している。	3	生涯学習市民センター図書館 《共通》 ・年度事業計画書を基にセンター条例、図書館条例に掲げられている設置目的に沿った安全安心、法令順守を最優先とした施設管理を行っている。 ・提案書に基づいた業務確認一覧をもとに未実施項目を洗い出し、施設の運営計画に反映している。 設備管理 年間作業計画に基づいて各種保守点検を実施。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
建築設備全般にかかる点検・保守を適切に実施し、機能保全・利用者への安全、快適な環境が提案がされている（確認事項36）				
・モニタリングチームによる日々目視による点検を実施するとともに、長期的な修繕・点検の実施計画等を定めた長期修繕計画の策定。	3	設備管理 毎月実施しているの3社合同の施設会議にて修繕箇所の打ち合わせを行い、運用面、設備維持管理面等優先度を検討し修繕計画を推進した。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・PDCAマネジメントシステムによる最適な維持管理。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 各種モニタリング会議においてPDCAサイクルによる業務改善、水準維持に努めている。 設備管理 年間の作業予定を構築し業務を行いながら、発生した不具合等の原因などチェックして次の運営や維持管理向上に努めている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・予防保全として、京阪ビルテクノサービスが自主運営するASP（施設運営支援システム）を活用し、徹底したLCC（ライフサイクルコスト）削減を実行。	3	設備管理 蓄積された日々のデータや状態と機器寿命などを勘案し、適切な修繕順位の選定や改修要望を行っている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・図書館における財産保全の取り組み。	3	図書館 《共通》 ・備品管理簿をもとに適切に管理。 ・図書修繕に日常業務として取り組んでいる。	3	本市要求水準事項を満たしていると判断できる。引き続き適切な管理に努められたい。

・適正な金銭管理。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・金銭取り扱いは2名でのダブルチェック体制及び金種毎に区分けしての施錠管理を実施している。 ・金銭は電子金庫にて保管し、暗証番号による開錠権限をサブリーダーまでに限定。 定期的に金庫開錠記録の確認を行うことで不正のトライアングル（動機、機会、正当化）を無くす仕組み体制を整えている。 ・拠点での実査に加えて、毎月1回統括管理者が巡回し、実査を行う等、適切な運用体制を整えている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
基本仕様書の規定に従い、資格を必要とする業務に有資格者を配置するなど適正な人員配置が提案されている（確認事項37）				
・総括、副総括を筆頭に、各施設、リーダー・サブリーダー等は仕様書に定める実業務体制を確保する。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・仕様に基づき、所長、リーダーに非限定社員を1名ずつ配置。生涯学習活動や地域活動の経験を有する者を中心にスタッフを適切に配置している。 ・欠員や大規模イベントの際などには本社からのバックアップにより、人員を配置するサポート体制を確立している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・図書館スタッフの70%以上が司書資格を有する体制。	3	図書館 《共通》 ・司書資格率82%。 ※令和6年3月末時点	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・各施設、日中は原則、責任者代行以上が2名以上、夜間は1名以上の勤務体制。	3	生涯学習市民センター図書館 《共通》 各施設、日中は原則、責任者代行以上が2名以上、夜間は1名以上の勤務体制にて運営している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
生涯学習市民センターのロビーにおいて、基本仕様書の規定に従い、適正なWi-Fi環境の整備について明確に示されている（確認事項38）				
・セキュリティ方式「WPA2」以上の規格、アクセスログ等の重要情報の厳格な管理など、基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備。	3	生涯学習市民センター 《共通》 基本仕様書に定めるセキュリティ基準を満たす環境を整備している。 【ロビー設置wi-fi】 ・セキュリティ方式「WPA2」 ※指定管理者が設置したWi-fi設備については新たに設置された枚方市Wi-Fiの安定運用が確認できるまで設置継続中。安定運用が確認出来次第、枚方市設置のものに移行する予定。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

施設内で生じた廃棄物の適正な一時保管、搬出、処理の提案がされている（確認事項39）				
・管理者を定めた上で、運用チェック体制を構築し、マニフェストの提出等、法令に基づき適切に対応。	3	設備管理 現場にて適切な分別を行い、法令に基づいた対応を行っている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
備品管理に当たり、管理簿の整備及び責任所在について提案されている（確認事項40）				
・帰属先等を明確にした台帳を作成し、年1回の棚卸による実物との照合実査で確実に管理。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・帰属先を明確にした台帳を整備し、必要に応じて更新を行っている。 ・実物照合は年度ごとに枚方市立ち合いのもと行っている。 図書館 《共通》 ・備品管理簿をもとに適切に管理。 ・年1回蔵書点検を実施。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
環境に配慮した管理運営を目指し、ごみの削減、省エネルギー等具体的に提案されている（確認事項41）				
・不要照明の消灯等の省エネ推進や、環境負荷の低い薬剤を使用した清掃など、環境配慮の管理運営。	3	生涯学習市民センター 《共通》 環境に配慮した管理運営を行っている。 ・不要照明のこまめな消灯、LED化による省エネ推進 ・クールビズ、ウォームビズの実施。 枚方市の取り組みに対して積極的な参加協力を行っている。 ・ひらかたライトダウンキャンペーン （6/21～7/7） 生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・打ち水大作戦（7/31） 設備管理 日常清掃において環境負荷の低い製品使用を推進し廃棄物の発生減に努めている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・環境問題への意識向上のためのスタッフ研修の実施及び市民向け啓発事業。	3	生涯学習市民センター 《共通》 環境活動に関する従業員教育を全スタッフが受講。(9/15～9/30) 〈楠葉〉 ごみ減量推進課と連携した「木工教室」、SDG s 啓発の「親子教室」実施。地域の子供たちに環境問題を啓発。 〈津田〉 ・夏休み宿題大作戦「穂谷川で生きもの調べ隊」において生物多様性、SDG s をテーマに環境意識の啓発を行った。 ・植物ボランティア育成事業において市民と協働で施設の緑化推進を行っている。 ・マナビスト講座「マイ・タイムラインをつくろう」において枚方市の河川環境保全について市民に向けた啓発を行った。 図書館 《共通》 ・「打ち水大作戦」参加(7/31) 〈津田〉 ・「打ち水大作戦」関連特集実施。(7/31) ・SDG s 特集を常時設置。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・SDG s 推進登録制度の登録と推進。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 枚方市SDGs認証制度へ登録を行い推進に努めている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

業務に従事する者及び利用者の手指や備品の消毒、施設の換気等、感染症の拡大防止策が提案されている（確認事項42）				
・利用シーン別に利用者に対する感染予防対策として、消毒、換気、体温計等の設置や貸出等を実施。	3	生涯学習市民センター 《共通》 イベントの際など利用者の希望に応じて非接触温度検知機能を備えた消毒器の貸し出しを行っている。 図書館 《共通》 ・実施中（パーティション・消毒アルコール・サーキュレーター・CO2測定機器の設置、換気実施、イベントでの体温測定）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・全スタッフの体調把握や感染防止備品等の整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 枚方市基準および社内基準に基づいた適切な感染対策を講じることで安全安心の施設運営を行っている。 ・スタッフへのマスク、抗原検査キットの支給 ・窓口に飛散防止シートを継続設置。 ※2024年4月以降は新型コロナウイルス感染症対策本部の廃止に伴う市の運用変更に合わせて各施設対応予定 ・オンライン会議の推進。 ・感染時には出勤を停止し、責任者へ速やかに報告を行う運用徹底。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・京阪グループと連携して抗菌・抗ウイルス加工を施設内の主要な場所に施工。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 京阪グループとの連携によりエレベーター内に抗菌・抗ウイルス加工を施工。安心安全の施設環境整備に努めている（3/25）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
【情報公開及び個人情報保護の措置に関する事項】				
枚方市情報公開条例の目的等を踏まえ、管理運営事業で保有する情報の公開に関する対応が明確に示されている（確認事項43）				
・請求受付から情報公開までの手順を定め、速やかに対応。	3	生涯学習市民センター 《共通》 枚方市条例、およびJV各社規定に基づいて対応する体制を構築しており、開示請求の申し出先等を明記したプライバシーポリシーをHP上で公開している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

個人情報保護法の目的等を踏まえ、個人情報の保護に関する必要な措置について明確に示されている（確認事項44）				
・役割や権限に基づく組織的な社内体制の構築。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・社内の個人情報保護体制の下、情報管理担当者（所長、館長）、情報管理責任者（本社管理職）を配置している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・関係法令等を反映した実務マニュアルを整備。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 個人情報取り扱いマニュアル、情報管理マニュアルを整備している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・個人情報保護に対する教育、研修体制の強化。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・社内の個人情報保護ルール改定に伴う勉強会（動画視聴、理解度テスト）を実施。（8月） ・個人情報保護の基礎、情報セキュリティ教育（eラーニング）を実施。（11月） ・自社チェックリストを用いた個人情報管理についての自己点検を実施（2月～3月） ・隔月でHY（ヒヤリハット事例をもとにしたケーススタディ）研修を実施。 図書館 個人情報とプライバシー保護研修を実施（8月）	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定めた台帳の運用。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 Pマーク基準に基づいた個人情報管理台帳（毎年更新）を作成し、すべての個人情報の取得から保管、廃棄／消去までをフローに定め運用。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
【緊急時における対策に関する事項】				
施設（監視盤等）の状況を踏まえ、緊急時・防犯・防災対策の危機管理マニュアル作成等が提案されている（確認事項45）				
・施設管理運営実績を基に更新されている「緊急対応マニュアル」の最適化。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 共通の危機管理マニュアルを作成、必要に応じて随時情報更新を行っている。（2023年9月更新）	3	危機管理マニュアルを作成し、本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・日常から様々な取り組みを行い緊急時に備える。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・緊急時・非常時に対する備えとしてJV構成団体である設備管理主導で毎月1回、施設会議を実施し状況を把握。 ・夏季の空調不具合や豪雨による被害発生時にも迅速に設備修繕を実施することで利用者への安全安心を第一に対応。 ・事務所内に防災バッグ、非常食をはじめとした防災グッズや経口補水液、熱中飢などの熱中症対策備品を常備し定期的な点検を実施。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
緊急事態発生時又は発生が予測される場合における常時連絡可能な体制・方策が提案されている（確認事項46）				
・自衛消防組織を編成し、役割分担体制を明確化。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 同敷地内の支所等、各施設を含めた消防組織を編成。消防計画に明記している。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・大規模災害時における市および関係機関と施設および本社災害対策本部との連携体制。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・非常時の体制は各社整備している。 ・枚方市とJV間で責任者の連絡先を共有。 生涯学習市民センター 《共通》 大規模災害発生時を想定してDaigasグループの安否確認訓練を定期実施。 設備管理 緊急連絡体制を構築し、24Hの機械警備センターを介して適宜関係部署に連絡が入り対応を行っている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
構成員間（本支社間含む）、市との間におけるリスク分担に対する考え方が明確に示され、かつ考え方に対応した分担内容となっている（確認事項47）				
・構成員間での協定に基づく明確なリスク分担。	3	生涯学習市民センター・図書館・設備管理 《共通》 ・共同事業体運営会議で意見交換し細則協定を結び、リスク分担を明確化している。 ・不測の事態に備えてJV運営会議および施設運営会議を都度実施し協働事業体として運営品質の向上に努めている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

【その他】				
高齢者・障害者サービスを維持・向上させる取組みについて提案されている（確認事項48）				
・機器、端末操作等への丁寧な説明。	3	生涯学習市民センター 《共通》 状況別に合わせた「予約システムの使い方」マニュアルを設置。 図書館 《共通》 ・OPAC、図書消毒器には案内を分かりやすく掲示すると共に、困っておられる利用者に対しては積極的にお声をかけ、スタッフが丁寧に説明。 ・スマート貸出登録・インターネット予約サービスについても利用者の端末画面の操作を補助しながら、あるいは電話では同じ画面を図書館でも表示して、相手の理解を待ちながら説明。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・誠実な接遇に加え、コミュニケーション補助ツールを活用した窓口でのストレス軽減、など。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 ・日常より利用者と密なコミュニケーションを行い、アンケートで高評価をいただいている。 ・老眼鏡や拡大鏡、筆談ボード等を備え付けている。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
施設の利用促進に繋がる広報活動等について具体的な実施計画が提案されている（確認事項49）				
・京阪電鉄、JR西日本と連携。協力体制による沿線情報への広告掲載ポスター掲出等。	3	生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・京阪電鉄樟葉駅に駅貼りポスター掲出(2023年4月-2024年3月) ・K-PRESS 5・8・11・2月号掲載。 〈津田〉 JR津田駅に「つだ生サークル見学WEEK」の告知ポスター（B1サイズ）を掲出（10/3～10/9） 図書館 〈楠葉〉 ・「京阪電車えきからおでかけマップ」牧野～樟葉エリアに楠葉図書館のHPリンク掲載	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・枚方の魅力を市民目線で発信する人気サイト「ひらいろ」への記事掲載。	3	図書館 〈津田〉 ・3月図書館開催イベント関連記事掲載	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

・「誰でも」「いつでも」必要な方へ情報をお届けできるWEB媒体を活用した広報活動。	3	生涯学習市民センター 《共通》 ・ホームページ・Instagram（楠葉）・Youtube（津田）・X（旧ツイッター）（津田）で実施中。 〈津田〉 摂南大学HPにて「植物ボランティア育成事業」のプレスリリースを実施9/28～ 図書館 《共通》 ・ホームページ・Facebook・X（旧ツイッター）・Instagram、枚方市LINE、枚方市X（旧ツイッター）（津田）で実施中。	3	本市要求事項を満たしており、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・生涯学習市民センターと図書館のWEBサイトのTOPページを統合。	3	生涯学習市民センター・図書館 《共通》 セキュリティ強化および、更新、閲覧機能向上に向け、ホームページサーバーの業者選定が完了。2024年度TOPページ統合を行う予定。	3	次年度のページ統合に向け、業者選定等が実施されており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。
・各SNSの特性を理解した情報発信。	3	生涯学習市民センター 《共通》 生涯学習情報サイト「まなび百科」に加えてInstagram「まなびのタネ」を公開。枚方まなびつながりプロジェクト4施設共通のSNSアカウントを立ち上げ、写真や動画などのコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない子育て、現役世代へのアプローチを図っている。 各施設個別でも地域性や来館者特性を踏まえたSNSを採用し、情報発信に努めている。楠葉センターでは調理レシピ配信に適したInstagramを活用。津田センターではサークル活動紹介、部屋紹介動画などYoutubeにて公開中。 生涯学習市民センター 〈楠葉〉 ・Instagram 〈津田〉 ・Youtube ・X（旧ツイッター） 図書館 《共通》 ・ホームページ・Facebook・X（旧ツイッター）・Instagram、枚方市LINE、枚方市X（旧ツイッター）（津田）で実施中。	3	各種SNSを特性によって使い分けており、本市要求事項を満たし、事業計画どおりに運営されていると判断できる。

指定管理者による一次評価 平均点	3.0	所管部署による二次評価 平均点	3.0
------------------	-----	-----------------	-----

評価項目ごとの評価基準（1(1)）		
S	事業計画における提案以上に、特に良好な管理運営を行っている	二次評価の平均点が4点以上
A	事業計画に則した適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が3点以上4点未満
B	事業計画の履行において一部努力が必要だが、概ね適切な管理運営を行っている	二次評価の平均点が2点以上3点未満
C	事業計画の履行において、抜本的な管理運営の改善が必要	二次評価の平均点が2点未満

評価項目 1 業務の履行状況 (1) 選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標） に関する事項の評価（所管部署）	A
--	---

(2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・収支予算書と比較して収入額が大幅に乖離している場合、その理由は何か、また、今後安定した収入を得られる見込みがあるか。	○	適正（適切）である	○	収支は大幅に乖離しておらず、適正であることを確認した
・収支予算書と比較して、想定外に多く支出している費目がある場合、その理由は何か、また、今後、予定外の支出が発生するおそれはないか。	○	適正（適切）である	○	想定外に多く支出している項目はなく、適正であることを確認した
・運用資金の借入を行っている場合、その理由は適当か。	○	適正（適切）である	○	運用資金の借入を行っていないことを確認した
・口座管理、つり銭等の現金管理は適正に行われているか。	○	適正（適切）である	○	使用料については帳票等と整合の上、市の会計規則に則り管理されている

評価項目 1 業務の履行状況 (2) 施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
--	---

評価項目 1 (2) の評価基準		
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○
B	一部改善は必要であるが、概ね適正（適切）である	△が20%未満
C	改善を要する点が多数ある、又は不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	△が20%以上又は×が1個以上

(3) 募集要項・仕様書記載事項等に関する事項

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）に実施している。
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）に実施している。
×	実施していない、又は不適切な点がある

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・募集要項2ページに記載している再委託禁止に関する事項を順守し、市の承認手続きが適切に行われているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	要項を遵守し、運営している。
・指定管理業務に伴い発生する経費及び収入を、指定管理者が他の事業等で利用する口座とは別の口座で管理しているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	別の口座で管理していることを確認した
・個人情報保護法等の関係法令に基づき個人情報保護に関し必要な措置を講じているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	必要な措置を講じていることを確認した
・労働基準法等の労働関係法令を遵守しているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	関係法令を遵守していることを確認した
・職務の執行に対する意見、要望等の記録等に関する条例に基づき記録等の対応を行っているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	日報等で記録しているが、職務の執行に対する意見、要望等の記録等に該当するものはなかった。
・指定管理者が業務に伴って作成し、又は受領した文書等に関し、文書管理に関する規定等を定め、適正に管理・保存しているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	管理規定等を定め、適正に管理・保存していることを確認した
・募集要項13ページに記載している「環境への配慮」が適切に行われているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	光熱水費の削減目標の設定、グリーン商品の購入を実行しており、環境への配慮が適切に行われていることを確認した
・適切な保険に加入しているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	適切な保険に加入していることを確認した
・指定管理者名と設置者としての市の連絡先を施設内に表示するとともに、利用料金表等に明記しているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	各表示は館内に表示し、利用料金表にも明記していることを確認した。
・障害者法定雇用率が達成され（又は達成に向けて取り組み）ており、募集要項13ページに記載している障害者差別解消に関する取り組みが行われているか。	○	適正（適切）に実施している。 <障害者雇用率（法定2.3%）> OGBC3.58% リブネット3.65% KBT2.55%	○	適切に取り組まれていることを確認した。

・利用者に対するアンケート等、利用者ニーズの情報収集を適切に行うとともに、その結果を踏まえて改善に取り組んでいるか。	○	適正（適切）に実施している。	○	利用者アンケートを実施し、改善に取り組んでいることを確認した。
・事業報告書、日報・月報等を遅滞なく市に提出するとともに、業務の実施状況が適切に報告されているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	事業報告書、日報・月報等を遅滞なく提出され、適切に報告されている。
・施設や設備等の修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されているか。	○	適正（適切）に実施している。	○	修繕に関して、実施記録や要修繕箇所の把握が適切に行われており、適宜、市に報告されている。

評価項目 1 (2) の評価基準			
S	全ての項目が適正（適切）であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる	
A	全ての項目が適正（適切）である	全ての項目が○	
B	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である	△が1個以上	
C	不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	×が1個以上	

評価項目1 業務の履行状況（2）施設の管理運営に関する経費の収支状況の評価（所管部署）	A
---	---

(4) 改善指示等への対応状況

指示を行った時期	内 容	指定管理者による一次評価	所管部署による二次評価
		対応状況	評価理由
令和 年 月			

評価項目 1 (4) の評価基準	
S	全ての内容について適切に対応されており、かつ、特に優れた対応が見られる
A	全ての内容について適切に対応されている
B	一部対応が不十分な点又は改善を要する点が見られるが、概ね適切に対応されている
C	対応又は改善を要する点が多数ある、又は不適切な点があり、直ちに対応又は改善を求める

評価項目1 業務の履行状況（4）改善指示等への対応状況の評価（所管部署）	
--------------------------------------	--

2 業務の継続性・安定性

評価ポイントごとの評価基準	
○	適正（適切）である
△	一部改善が必要であるが、概ね適正（適切）である
×	不適正（不適切）である

評価ポイント	指定管理者による一次評価		所管部署による二次評価	
	評価	評価理由	評価	評価理由
・応募の資格に抵触する事項はないか。	○	適正（適切）である	○	応募資格に抵触する事項はない
（監査報告書等） ・会計手続きが適正に行われていることが確認できたか。	○	適正（適切）である	○	会計手続きが適正に行われていることを確認した
（監査報告書等） ・事業の存続に関わる異常事項が指摘されていないか。	○	適正（適切）である	○	異常事項が指摘されていないことを確認した
（貸借対照表） ・資産・負債の中に大きな前期比増減がない。／ある場合、その理由は妥当か。	○	適正（適切）である	○	大きな前期比増減は生じていない
（損益計算書等） ・安定した収益をあげられているか。（赤字となっていないか。）	○	適正（適切）である	○	安定した財務状況となっている
・施設の収支状況（自主事業の収支を含む）が安定しているか。（赤字の場合は、その赤字分を継続的・安定的にカバーできる財務状況となっているか。）	○	適正（適切）である	○	施設の収支状況が安定していることを確認した
・その他、団体の経営に影響する要素はないか。	○	適正（適切）である	○	団体の経営に影響する要素はないことを確認した

評価項目 2 の評価基準		
S	継続的・安定的にサービスを提供できる状態であり、かつ、特に優れた点が見られる	全ての項目が○、かつ、特に優れた点が見られる
A	継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	全ての項目が○
B	一部改善は必要であるが、概ね継続的・安定的にサービスを提供できる状態である	△が20%未満
C	改善を要する点が多数ある、又は不適正（不適切）な点があり、直ちに改善を求める	△が20%以上又は×が1個以上

評価項目 2 業務の継続性・安定性の評価（所管部署）

A

3 指定管理者による一次評価（総括）

一次評価コメント

＜楠葉センター＞

5/8よりセンター利用にあたっての各種制限が解除されたことを受け「第40回くずは5月祭」大型イベントをコロナ後初めて制限なく開催。40周年記念事業として芸能人の誘致などに加え、第一期指定管理期間で築きあげた利用団体、地域、関連各所との信頼関係のもと事務局として企画、調整、会議、運営など多岐にわたるサポートを行い、2日間で延べ来館者数2,300名(昨年度比約110%)の方にお越しいただくことができた。センター稼働率に関しては第二期指定管理期間の仕様、提案内容についてJV間での共通理解のもと計画に基づいた取り組みを展開した結果、稼働率55.95%（目標値54%）、利用人数9万3,750名（目標値8万8,500名）、登録団体数432団体（目標値455団体）を達成。利用者満足度アンケート(2回実施合計 回収955枚)では「良い、とても良い」92.4%（目標値95%）「とても良い」30.2%（目標値40.0%）という高い水準を維持することに成功した。また運営コンセプトである「暮らしの中のサードプレイス」を象徴する新事業として「たけうちひろ絵本原画展『いただきます ごちそうさま』」を、センターと図書館に加え、センター利用団体にもボランティアとして参加いただき開催。1週間延べ約3,000名が来館、市民との協力で「まなび」と「つながり」の空間を実現した。2024年度も引き続き利用者目線でのセンター運営に取り組んでまいります。

＜津田センター＞

5/8より新型コロナウイルス感染症法上の位置づけが「5類感染症」に変更。利用にあたっての各種制限が解除されたことを受け「つだフェスタ」「キッズチャレンジ」といった大型イベントを3年ぶりに開催。第一期指定管理期間で築きあげた利用団体、地域、関連各所との信頼関係のもと事務局として企画、調整、会議、運営など多岐にわたるサポートを行うことで安心安全を維持しながらイベントを成功に導いた。下期には生涯学習情報サイト「まなび百科」に加えSNSと連動した「まなびのタネ」を公開。4施設共通のInstagramアカウントを立ち上げ写真や動画をメインとしたコンテンツ配信を行うことで施設利用の少ない若年層へ向けた情報発信を行った。そのほか「つだ生サークル見学WEEK」や「ノーマライゼーション講座」「大人ビューティーセミナー」など第二期指定管理期間の仕様、提案内容に基づいてJV間での共通理解のもと計画に基づいた取り組みを展開することで、稼働率51.3%（目標値43%）、利用人数5万2,826名（通年目標値4万8千名）、登録団体数233団体（目標値205団体）を達成。利用者満足度アンケート(2回実施合計 回収571枚)では「良い、とても良い」92.3%（目標値95%）「とても良い」32.6%（目標値40%）という高い水準を維持することに成功した。また運営コンセプトである「暮らしの中のサードプレイス」を象徴する新事業として摂南大学と連携した植物ボランティア育成の取り組みを通じて地域の人が集う憩いのフラワーガーデンが完成。今後も植物ボランティアとの協働により更なる学び、交流の推進を目指します。ほかにもダンスサークル向け発表会や諸室のWi-Fi環境を活用した植物セミナーのオンライン配信による楠葉施設との新たな連携など2024年度以降も提案内容の具現化に向けて積極的に取り組んでまいります。

＜楠葉図書館＞

楠葉図書館では、予約本を受け取って帰るだけの利用者が多いのも事実です。そこで、そこにプラスして図書館を楽しんでいただくように、これまで好評をいただいていた大規模な展示に加えて館内各所にミニ展示を設置し本とのあらたな出会いを創出したり、児童向けの参加型イベントを増やしたりと工夫をこらしました。また、朗読教室や手話教室といった大人の方向けのイベントを行ったことで、生涯学習の提案を行って参りました。

下期はアンケートでいただいたご意見に応えて館内の改善を図ったり、上期に実施できなかった事業を着実に実施しました。

その結果、3月末迄の貸出冊数545,181冊、利用者数282,119名という数値を得て、令和4年度に比較して、貸出冊数・利用者人数・新規登録者数・予約件数において上回ることができました。全館の中でも一番の伸びであったことに安堵すると同時に、令和6年度もこの勢いを持続して参ります。

【令和5年度実績】

個人貸出冊数：545,181冊（去年同期:515,863冊）（対前年度比105.7 %）

個人貸出人数：282,119名（去年同期 258,594名）（対前年度比109.1 %）

新規登録者数：1,013名（去年同期 980名）（対前年度比 103.4%）

＜津田図書館＞

津田図書館では、これまで定期的にイベントを行います図書館に足を運んでもらえるように注力してきました。上期はそれらを踏襲しつつ、新しいイベントを行ったりスタンプカードや読書記録をつけられる手帳の配布を通じて読書をする機会を増やすきっかけを提案するよう心掛けました。

下期は、11月1日～15日まで電気設備改修工事のため館内に立ち入ることができず（9/25～12/15は空調使用不能）図書館入り口を使用しての予約受け渡しサービスのみであったため来館が著しく減り、年内での復調は難しかったです。そのため、結果としては通年の貸出冊数257,174冊、利用者数113,482名となりました。

令和6年度は、丁寧な利用者対応の再確認や来館することを楽しみにしてもらえるような場作りを意識して多くの方に「津田図書館が好き」と思ってもらえるように取り組んで参ります。

【令和5年度実績】

個人貸出冊数：257,174冊（去年同期:257,556冊）（対前年度比 99.8%）

個人貸出人数：113,482名（去年同期:109,262名）（対前年度比103.8%）

新規登録者数：558名（去年同期:635名）（対前年度比87.8%）

4 所管部署による二次評価（総括）

(1) 評価項目ごとの評価結果（再掲）

評価項目		評価結果
1 業務の履行状況		
(1)	選定時の基準（確認事項）・事業計画の内容（目標）に関する事項	A
(2)	施設の管理運営に関する経費の収支状況（使用料の収入実績を含む）	A
(3)	募集要項・仕様書記載事項等に関する事項	A
(4)	改善指示等への対応状況	
2 業務の継続性・安定性		A

(2) 二次評価コメント

«共通»

令和5年度から本施設での指定管理者二期目として施設の管理運営を行っていただきました。新型コロナが5月に5類に移行し、コロナ前の運営基準に戻って初めての年度でもありましたが、市民の「サードプレイス」の実現へ向け様々な企画を実施していただくとともに、堅実に施設の保全・管理にも努めていただいていたと評価します。

<生涯学習市民センター>

生涯学習市民センターについて、両センターとも稼働率・来館者数を目標以上に達成できたことは、魅力ある様々な事業を実施した成果であると評価します。特に、市民の声を汲み取り具現化しようとする姿勢や、地元の農家・高校生・市民団体等を巻き込むなど、人と人とのつながりを構築した取り組みは高く評価できるもので、今後どういう広がりをみせてくれるのか発展を期待しています。また、施設の安全管理をシステム化されている点、接遇研修や人権研修などに注力されている点も、市民に安全かつ気持ちよく施設をご利用いただけるように熱心に取り組まれているところだと思いますので引き続き推進してください。

次年度以降も、アンケートの分析等からしっかりとニーズを把握するとともに、時事的に関心の高いテーマを取り上げる等、新たな利用につながる企画を検討していただきたいと思います。仕様書・提案書にある内容についても改めて確認し、漏れの無いよう計画的に実施していただき、利用の促進へつなげていただくことを期待します。

<図書館>

年度事業計画書に記載の通り、本を通して「まなび」「つながり」を体験できるようセンターとの一体的な施設運営は、申請時の事業計画書の理念に沿ったもので、次年度にはその理念がさらに具体化していくことを期待します。楠葉図書館は貸出冊数が分館の中では香里ヶ丘図書館に次ぐ2番目の多さであり、多忙な状況であるにもかかわらず、安定した図書館運営をされたことは十分評価できるものです。

津田図書館におかれては、電気設備改修工事や空調使用ができない期間があった中、図書館入り口での予約受け渡しサービスのみの提供となり、利用者にも大きな影響が及びましたが、精力的に図書館運営に取り組まれたことは十分評価できるものです。

両館ともに一年を通じ、多様なアプローチで来館者に向けて読書活動推進事業を行ったことは評価できます。来館者の年代に切れ目なく、工夫を凝らした特集やイベントを実施するとともに、インターネットを活用した各種の広報活動にも注力し、市民と図書館、市民と本を結ぶ機会の拡大に努められたことも評価できるもので、次年度以降の事業展開に期待します。

最後に、事業提案に記載の内容については、次年度以降の早い段階で実施されるとともに、多種多様な事業を実施した際には、手法は問いませんが、必ず効果測定を行い、適正に検証を行うことで、次の事業企画や図書館運営に反映させていただくことを期待します。

図書館で出会った一冊の本、本の中の一文は、読み手の人生や考え方に大きな影響をもたらす可能性を秘めており、そうした出会いの場を提供する施設であることを念頭に、地域とのつながりを大切にしながら地域の中での両館の存在価値を追求する姿勢を保ち続けていただきたい。

5 添付資料

- ◆利用者アンケート結果
- ◆利用状況・収支状況